

岐阜市スポーツ推進計画(改訂版)

～みんな生き生き『元気・健幸スポーツシティぎふ』～

※健幸(注:健康で幸せ、の造語)



LET'S ENJOY SPORTS!

生活の中で健康を意識して体を動かすことすべてがスポーツです

「時間がなくても」

「場所がなくても」

- 散歩やウォーキング、ジョギングなど
- 目的地からひと駅前に降車して歩く。
- エレベーターではなく、階段を使う。
- 家庭菜園でプランターを運んだり、農作業で鍬をもったりする。
- 掃除機を使わず、雑巾がけをする。
- 背筋を伸ばしたり、つま先立ちをしたりしながら家事をする。
- おいしいものを求めて街歩きを楽しむ。
- ショッピングも自分の足で楽しむ。
- 釣りやキャンプ、登山、ハイキングなどの趣味をスポーツにする。

「道具がなくても」

「仲間がいなくても」

「お金を使わなくても」

＜本計画におけるスポーツの定義＞

スポーツとは、**競技スポーツ**や**学校体育**だけでなく、ウォーキングや散歩、外遊びなどの**軽い運動**、キャンプなどの**野外スポーツ**、さらに買い物、通勤などの**日常生活における、徒歩や自転車を利用した体力づくり**や**健康の保持増進を意識した身体活動**など、幅広くスポーツととらえます。

ごあいさつ

「スポーツは人生で大切なことのほとんどを教えてくれる。」そう信じて、人々と語り合い、気持ちを通わせ合う中で、生きる力を共有してきました。



現代社会における私たちの生活は、車や公共の交通手段等の発達に伴い、モータリゼーションの進展、情報通信機器等の普及により、人々の生活が益々便利になる一方で、運動不足による体力の低下や生活習慣病の増加が社会の問題となっています。また、少子高齢化に伴い、人口減少が現実の問題として迫ってくる中、未曾有の自然災害に脅威を感じたり、教育サービス産業を含む第4次産業の革新的な発展を目の当たりにしたりするなど、これまでに経験したことの無い社会変化が、急激なスピードで一人一人の生活に浸透してきます。これからの時代を生きぬくためには、多様な人と共同し、考える力や地域・社会と関わる意欲を身に付けていくことが必要であります。無限の可能性を秘めるスポーツの力を最大限に活用し、これからの社会を生きぬく力を育てていきたいと考えています。

さて、この度は国の「第2期スポーツ基本計画」の策定に伴い、今現在の岐阜市の実態に合った岐阜市スポーツ推進計画になるよう見直しを図りました。中身を一新し、いよいよ基本理念である「みんな生き生き『元気・健幸スポーツシティぎふ』」の実現に迫っていきます。次世代を担うすべての子どもたちが、夢と希望に満ちた未来の実現に向かうための環境をつくるとともに、市民誰もが、いつでも、どこでも気軽にスポーツを楽しむ環境を整備し、スポーツを通じて生涯に渡って、心身ともに豊かな生活を送ることを目指していきます。

また、本計画は、市民・各種団体・行政などが協働することにより、推進していくものです。市民一人一人に本計画の主人公になっていただき、私たちとともに、本計画に掲げた理念を実現していきたいと考えています。

最後に、本計画の策定にあたりまして、主体的かつ熱のこもったご審議を賜りました岐阜市スポーツ推進計画検討委員会の委員の皆様をはじめ、実態調査やパブリックコメントなどを通じて貴重なご意見を賜りました市民の皆様、関係機関等の皆様に対しまして、心より感謝申し上げます。

2019年3月31日
岐阜市教育委員会教育長
早川 三根夫

岐阜市スポーツ推進計画

～みんな生き生き『元気・健幸スポーツシティぎふ』～

第1章 岐阜市スポーツ推進計画の基本的事項

1 改定の趣旨	3
2 スポーツの定義とスポーツとの関わり方	5
3 計画の位置付け	6
4 計画期間	6

第2章 岐阜市の現状と課題

1 市民のスポーツに関する意識	11
2 小・中学生のスポーツに関する実態	15
3 岐阜市の児童・生徒の体力	18
4 スポーツ施設	20

第3章 岐阜市のスポーツ推進の基本方針

1 基本理念	27
2 成果目標	27
3 基本方針	27

第4章 基本施策の展開

1 基本方針1 歩く健康づくりの推進	31
2 基本方針2 市民スポーツ・レクリエーション活動の推進	42
3 基本方針3 学校体育・スポーツの充実	49
4 基本方針4 競技スポーツの推進	53
5 基本方針5 スポーツ環境の整備・充実・利用	56

第5章 計画の推進に向けて

1 各主体の役割	63
2 計画の推進体制	64

第1章 岐阜市スポーツ推進計画の基本的事項

- 1 改定の趣旨
- 2 スポーツの定義
- 3 計画の位置付け
- 4 計画期間

第1章 岐阜市スポーツ推進計画の基本的事項

1 改定の趣旨

岐阜市では、「ぎふ躍動プラン・21（岐阜市総合計画）」に基づき、様々な施策を進める中、平成25年岐阜市スポーツ推進計画を策定しました。スポーツを通じて生涯にわたって心身ともに豊かな生活を実現することを目指し、5つの基本方針に基づき、平成25年から5年間に取り組む施策を示しました。

基本方針1 歩く健康づくりの推進

基本方針2 市民スポーツ・レクリエーション活動の推進

基本方針3 学校体育・スポーツの充実

基本方針4 競技スポーツの推進

基本方針5 スポーツ環境の整備・充実・利用

近年、働き方改革、少子高齢化に伴う地域課題への対応、健康意識の高まりなど、豊かな人生の追求において、スポーツの果たす役割・意義は、健康の維持や体力の向上だけでなく、人々とのコミュニケーションをより豊かにし、青少年の健全育成や地域の活性化など、ますます重要になっています。また、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催の流れにより、世代、性別、障がいの有無などの垣根を越えて市民のスポーツに対する関心・期待がこれまで以上に高まっています。

こうした時代の変化や人々のニーズに合わせて、平成29年4月第2期スポーツ基本計画（スポーツ庁）が策定されました。岐阜市スポーツ推進計画においても第2期計画を参酌し、地域の実態、基本方針に基づく各施策を見直し、内容を改定することにより、健康寿命の長い「健幸都市」・生涯スポーツ社会の実現を目指していきます。

(1) スポーツの意義

スポーツは、人々の身体を動かすという基本的欲求にこたえるとともに、爽快感や達成感等という精神的な充足や楽しみ、喜びをもたらします。さらに、スポーツには、健康の保持増進や体力の向上を図るだけでなく、特に子どもたちにとっては、心身の健全な発達を促し、自己責任・克己心や社会規範、フェアプレーの精神などを身に付ける上で大きな効果があります。また、仲間や大人との交流を通じて、コミュニケーション能力の育成や他人に対する思いやりなど、豊かな人間性の涵養に資するものです。一方、スポーツは、可能性の追求という面をもっており、アスリートの自己を高める努力は、人々に感動と勇気をもたらすし、活力ある社会の形成に寄与することとなります。さらに、身近な施設でスポーツ活動を行うことを通して、人々は互いに交流を深め合い、地域の連帯感の醸成にも資することとなります。

このように、スポーツは多様な意義をもっており、人々はスポーツを通じ、地域の仲間との交流を楽しんだり、アスリートは指導者とともに仲間たちと技を極めたり、子どもたちの豊かな心

と体を学校と地域で育んだりするなど、スポーツと多様な関わりをもって活動しています。私たちは、スポーツを生活に欠かせない一つの文化として一層浸透させていくことが必要になっていきます。

(2) 市民生活におけるスポーツ環境

市民がスポーツを行う場合、ソフト面とハード面の整備が不可欠です。

ソフト面に関しては、行政主導によるスポーツの取組と、自主的に行うスポーツの取組とがあります。行政主導のスポーツについては、岐阜市体育館における「体育館スポーツ教室」や各種スポーツイベントが挙げられます。自主的スポーツについては、市の体育施設・民間スポーツクラブ・公園・遊歩道等でのスポーツ活動や、学校体育施設開放による地域の有志による活動、総合型地域スポーツクラブによる各種「スポーツ教室」への参加等があります。また、自治会を中心とした地域体育振興会による「地域運動会」等のスポーツ行事も挙げられます。

ハード面に関しては、岐阜市体育館、多目的運動場、テニスコート、野球場、プール、遊歩道等が用意されており、利用に関しては、有料施設として公共施設予約システムや、施設業務管理委託による無料施設の予約等により、活動場所を提供しています。学校施設夜間開放については、各自治会単位で地元住民が、小学校・中学校(一部高等学校)の体育施設を「学校等体育施設開放運営委員会」を組織して運営を行っています。

(3) 健康意識の高まり

近年、少子高齢化の一層の進行や労働時間の短縮化、仕事中心から生活重視へという市民意識や価値観の変化の中で、人々のライフスタイルは多様化してきました。余暇時間の趣向の変化や生活様式の利便化などの社会環境の変化により、身体活動の機会や場は減少しています。子どもの体力低下も顕在化し、情報化の進展や複雑な人間関係による精神的ストレスも増加しています。

このような中、健康志向の高まりやスポーツがもたらす精神的充足感などから、スポーツが心身ともに健康的な生活を営む上で、不可欠なものとして認識され、スポーツに対する市民の関心や期待が高まってきています。

(4) 歩く健康づくり

市民が健康で暮らすためには、施策を実施する事前、事後の両面から構築していくことが重要です。その観点から、市民が安心して生活できる「健幸立市」に向けた環境づくりとして、平成22年から「スマートウェルネスシティ」の理念の下、「暮らすだけで健康になっていくまちづくり」を推進するため、平成23年から5年間「健幸長寿社会の実現を創造するスマートウェルネスシティ総合特区」として国から指定を受けました。

現在は、スマートウェルネスシティを実現するために組織された「スマートウェルネスシティ首長研究会」に所属し、総合特区での取組成果の普及・啓発活動を進めています。本市では、「歩く」をキーワードに、誰もが気軽に参加できるウォーキングイベント

を拡大して開催したり、思わず歩きたくなる、走りたくなる道路環境整備などの事業にも取り組んだりしています。

(5) スポーツ基本法・スポーツ基本計画

国においては、子どもの体力低下、身近なスポーツ環境の整備・充実の必要性の高まり、国際競技力の低下傾向等の諸課題に対応し、スポーツ振興策を体系的・計画的に推進するため、スポーツ振興法(昭和36年制定)に基づき、平成12年9月に「スポーツ振興基本計画」を策定し、平成18年9月には、5年間の進捗状況等を踏まえて改訂して新たな指針を示しました。また、平成22年8月に我が国の「新たなスポーツ文化の確立」を目指した「スポーツ立国戦略」を策定し、さらに平成23年8月にスポーツ振興法を全面改正し、スポーツの推進のための基本的な法律として、議員立法によりスポーツ基本法が施行されました。

このスポーツ基本法では、「スポーツは世界共通の文化である」と位置付け、スポーツ立国の実現を目指し、国家戦略として、スポーツに関する施策を総合的・計画的に推進することとしています。このスポーツ基本法の理念に基づき、国をはじめ、独立行政法人、地方公共団体、学校、スポーツ団体及び民間事業者等、スポーツに関する多様な主体が連携・協力して、スポーツの推進に総合的かつ計画的に取り組んでいくことが重要です。

そこで、スポーツ基本法第9条の規定に基づき、スポーツの推進に関する基本的な計画として平成24年3月に今後10年を見通したスポーツ基本計画が策定されました。さらに、その中間年である平成29年4月には、スポーツをめぐる現状と課題を踏まえ、第2期スポーツ基本計画が示されています。

以上のような市民を取り巻くスポーツの現状を考えるとともに、国の施策に対応することにより、21世紀における健康で活力ある市民生活の実現を目指します。

そして、市民誰もが、いつでも、どこでも、気軽にスポーツ活動に参加することができ、健康でかつ生きがいをもちながら、元気で豊かな生活を送れることを願い、また、今後のスポーツ推進をより力強く推し進めるために『岐阜市スポーツ推進計画(改訂版)「みんな生き生き、元気・健幸スポーツシティぎふ」』を策定します。

2 スポーツの定義とスポーツとの関わり方

本計画では、本市独自のスポーツの定義とスポーツへの関わり方を位置付けることにより、市民のスポーツに対する意識啓発を図ります。

(1) 本計画におけるスポーツの定義

競技スポーツや学校体育だけでなく、ウォーキングや散歩、外遊びなどの軽い運動、キャンプなどの野外スポーツ、さらに徒歩や自転車による買い物、通勤などの日常生活における体力づくりや健康の保持増進を意識した身体活動など、幅広くスポーツととらえます。

(2) スポーツとの関わり方

スポーツは「する」だけでなく、「みる」「支える」など、関わり方が多様化してきています。スポーツとの関わり方で「みる」ことは誰でも気軽に取り組めることから、スポーツの裾野を広げることにつながっていきます。特に、高いレベルのパフォーマンスは、観る者に感動を与え、スポーツへの関心や意欲を高めます。さらに、スポーツ活動を「支える」スタッフとして参加することにより充実感を得ることもできます。つまり、自分のライフスタイルに合ったスポーツへの関わり方によりスポーツに親しむことができます。

(3) スポーツに対する意識改革

(1)で示した定義は市民一人一人の意識の中に定着しなければ意味がありません。日常生活の中において、体力づくりや健康の保持増進を意識した動きはすべてスポーツです。そう考えると、通勤時ひと駅前で降車して歩いたり、エスカレーターを使わずに階段を使ったりすることはもちろん、おいしいものを食べるために町を歩くことなどはすべてスポーツと捉えることができます。本計画を通して、好きなことや楽しいことと「身体活動」をつなげて、体力づくりや健康の保持増進を意識したスポーツにしていくといった意識の改革を啓発していきます。

3 計画の位置付け

本計画は、平成23年8月に施行されたスポーツ基本法第10条第1項に基づき、岐阜市独自の計画として策定するものです。また、市の上位計画である「岐阜市総合計画 ぎふ未来ビジョン」「岐阜市教育振興基本計画」及び、関連計画である「ぎふ市民健康基本計画」「岐阜市障害者計画」などと連携し、市民の誰もが、いつでも、どこでも、スポーツに親しみ、楽しむことができる生涯スポーツの推進に向けた計画として策定します。

4 計画期間

- (1) 本計画の期間は、平成25年度(2013年度)から平成34年度(2022年度)までの10年間とし、本市を取り巻く社会情勢や国、県の動向を踏まえながら平成34年度(2022年度)を目処に、計画の見直しを図るものとします。
- (2) 本計画に基づく施策の実現に向けては、具体的な目標値を定め、進捗状況の把握に努めていきます。

【計画の位置付け】

ぎふし未来地図（平成30年度策定）
 ～ひととまち、集い交わる活力と笑顔あふれる成長都市ぎふ～

【政策5】・・・生涯を通じた生きがいづくりの推進
 施策の方向性：いつでも、どこでも気軽にスポーツ活動に参加することができるスポーツの推進

【政策12】・・・観光・交流の活性化
 施策の方向性：スポーツイベントを通じた交流人口の拡大



《上位計画》

第3期岐阜市教育振興基本計画（計画期間：平成30年度～平成34年度）【教育政策課】

【社会での学び】・・・生きがいを見つけ、人生を豊かに幸せに生きる人々が溢れるまちへ

【基本的方向性3】・・・生涯を通じて学びやスポーツを楽しむための教育

【目標14】・・・スポーツに親しむための取組みの推進や環境の整備

岐阜市スポーツ推進計画（計画期間：平成25年度～平成34年度）
 ～みんな生き生き『元気・健幸スポーツシティぎふ』～

【施策】

1 歩く健康づくりの推進	2 市民スポーツ・レクリエーション活動の推進
3 学校体育・スポーツの充実	4 競技スポーツの推進
5 スポーツ環境の整備・充実・利用	



《連携する計画等》

- 第3次岐阜市生涯学習基本計画（平成30年度～平成39年度）【男女共生・生きがい推進課】
- 第3次ぎふ市民健康基本計画（平成28年度～平成32年度）【健康増進課】
- 第5期岐阜市障害者福祉計画（平成30年度～平成32年度）【障がい福祉課】
- 第1期岐阜市障害児福祉計画（平成30年度～平成32年度）【障がい福祉課】
- 平成28年度高齢者福祉ガイドブック（平成28年度）【高齢福祉課】
- スマートウェルネスぎふ【健康増進課】
- 第3次岐阜市食育推進計画（平成30年度～平成34年度）【健康増進課】

等

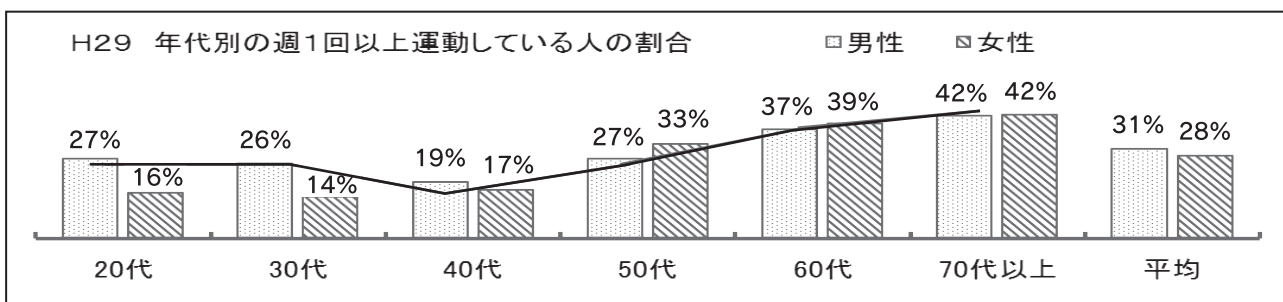
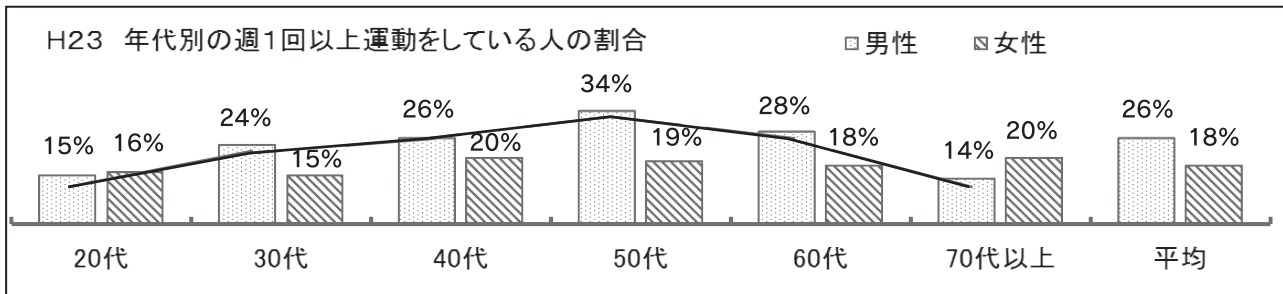
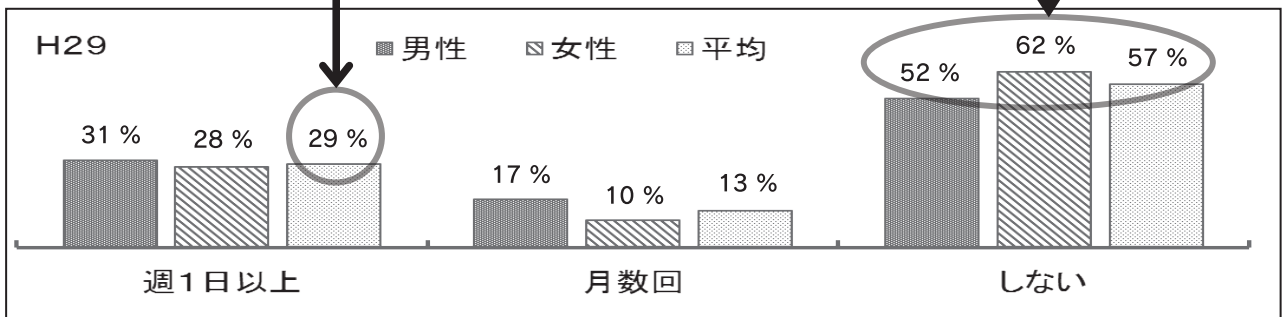
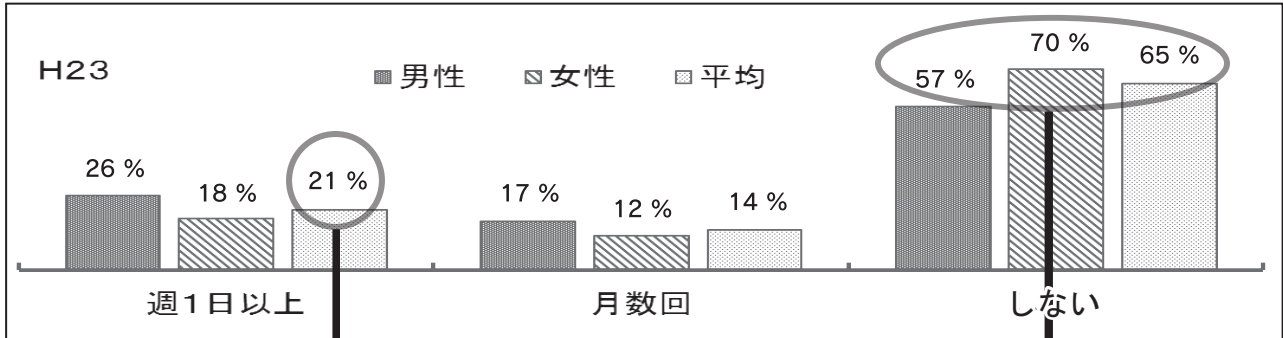
第2章 岐阜市の現状と課題

- 1 市民のスポーツに関する意識
- 2 小・中学生のスポーツに関する実態
- 3 岐阜市の児童・生徒の体力
- 4 スポーツ施設

第2章 岐阜市の現状と課題

1 市民のスポーツに関する意識（H30.3 教育委員会市民体育課実施意識調査より）

(1) 質問 あなたは普段スポーツ（運動）をしていますか。（％）

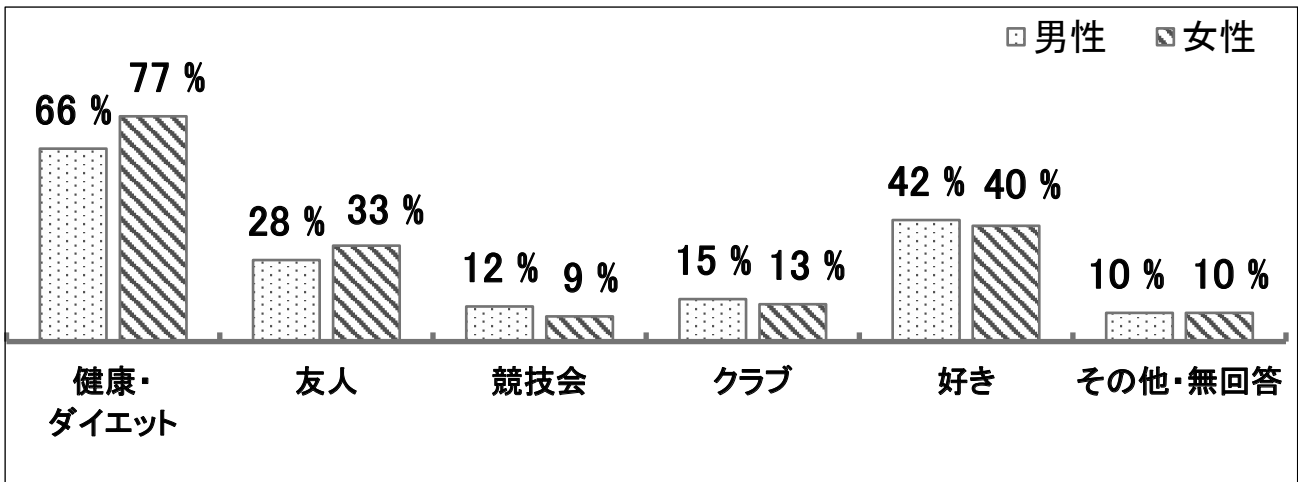


【スポーツ実施率について】

- 平成24年3月告示「スポーツ基本計画」に示された目標の一つとして「成人の週1回以上のスポーツ実施率を65%にする」とありましたが、本調査では男女の平均が29.3%（総合政策課の調査では37.7%）と目標との間に差が見られます。

- ・本計画作成時（平成23年度）に実施した調査の結果と比較すると、成人の週1回以上のスポーツ実施率（21%→29%）には伸びが見られ、スポーツ未実施者の数は減少傾向にあります。
- ・週1回以上スポーツをしている人の割合を見ると、20代、60代以上の実施率が上昇している一方で、特に男性の30代から50代までの世代で減少している傾向があります。また、50代以上の女性のスポーツ実施率に顕著な伸びが見られます。

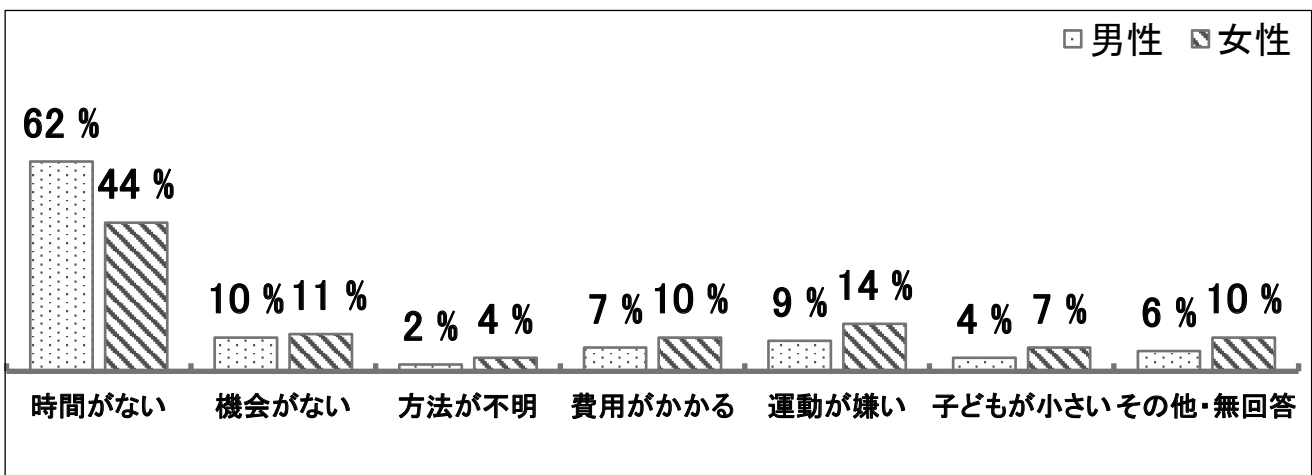
(2) 質問 続けている理由を教えてください。



【スポーツを続けている理由】

- ・前回に引き続き、「健康・ダイエット」という回答が最も多く、割合も大幅に増加しています。
- ・「好きだから」と答えている割合は、男女の平均で24%（H23）から41%（H29）となっています。各スポーツ団体の取組や本計画の施策の成果が数値として表れているということが言えます。
- ・「友人との関わり」という回答の割合が男女とも増加しており、平成23年調査から男性は約3倍、女性は約2倍と大きな伸びが見られます。スポーツの機会を単に身体運動というだけでなく、コミュニティの場と捉える傾向があると考えられます。

(3) 質問 運動していない理由を教えてください。



【運動していない理由】

- ・男女ともに運動ができない理由として「時間がない」という回答が最も多い結果となりました。
- ・個々のライフワークに応じた運動の仕方や、生活の中にスポーツを取り入れる意識の改革が必要であると考えます。

(4) 質問 続けているスポーツを教えてください。

順位・性別	男 性	女 性
1位	ウォーキング	ウォーキング
2位	ゴルフ	体操
3位	ジョギング	ヨガ
4位	野球	ダンス
5位	筋トレ	筋トレ

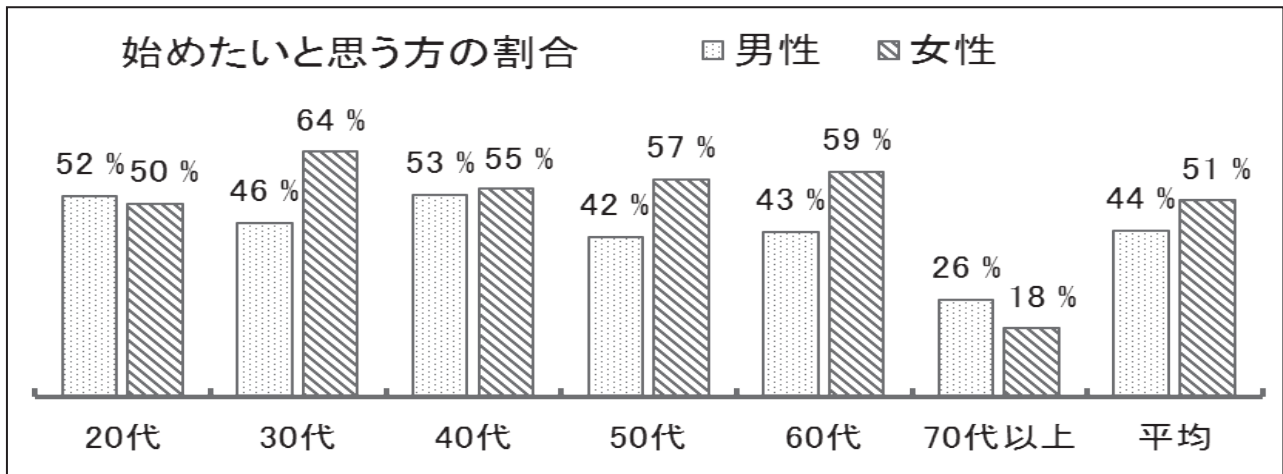
(5) 質問 今後やってみたいスポーツはありますか。

順位・性別	男 性	女 性
1位	ウォーキング	ヨガ
2位	水泳	ウォーキング
3位	テニス	水泳
4位	ジョギング	テニス
5位	ゴルフ	体操

【続けているスポーツ・やってみたいスポーツ】

- ・続けているスポーツでは、男女ともにウォーキングが上位になっています。歩きやすい岐阜市の土地柄を生かした運動が定着していることが分かります。
- ・今後やってみたいスポーツでは、ヨガやウォーキング、水泳が上位になっており、静的な動きで、一人でも気軽にできるスポーツに関心があることが分かります。
- ・5位以降にあげられたスポーツの中では、卓球やサイクリング、ボルダリングなどといった回答も多く見られました。

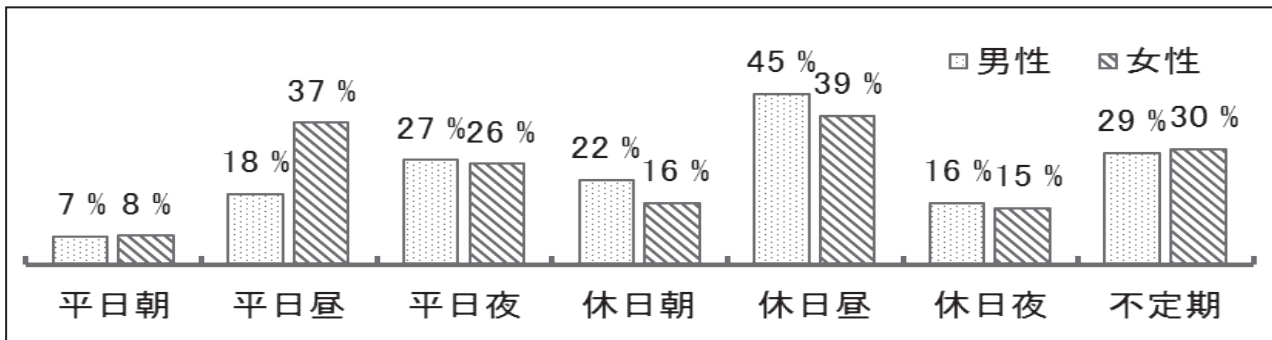
(6) 質問 今後身近にスポーツ（運動）ができるクラブ等があったらスポーツ（運動）を始めたいと思いますか。



【始めたいと思う方の割合】

- ・20代から60代まで通して、50%以上の女性は運動を始めたいという意欲をもっていることが分かります。どの世代においても、気力や体力に応じた運動環境の整備が求められています。

(7) 質問 スポーツ（運動）ができるとしたら、どの時間帯で行いますか。



【スポーツができる時間帯】

- ・スポーツができる時間帯は、男女ともに休日の昼間に多いことが分かります。女性については平日の昼間の時間帯も活用できる。それぞれのライフワークに合ったスポーツ環境の整備が求められます。

【総括】

20代から50代と余暇にスポーツを選択することが難しい世代が広がっているようにも感じられます。引き続きウォーキングやジョギング、サイクルスポーツを中心としたスポーツ環境の整備を図るとともに、通勤や買い物など、やらなければならないことと同時にできるような工夫・一人一人のスポーツに対する意識改革が必要です。

さらにそれぞれの世代において多様化する「人的な問題」「経済的な問題」「環境的な問題」について調査研究を続け、その実態に応じた事業・運営の在り方を探っていく必要があります。

2 小・中学生のスポーツに関する実態

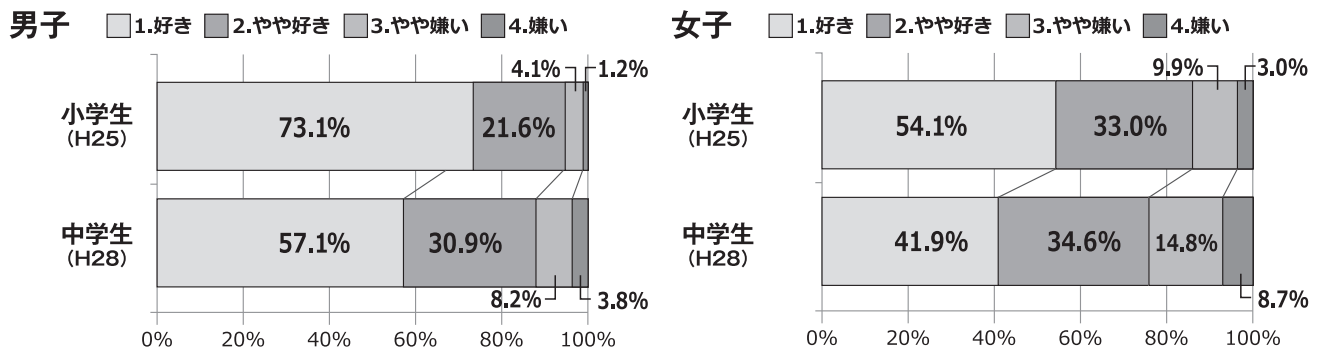
(平成28年度、及び平成25年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査より)

(市内小学5年生、中学2年生の全児童・生徒対象)

平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査（以下全国調査）の対象である中学生（第2学年）とその学年の生徒が同じく全国調査の対象となった小学生（第5学年）の結果である平成25年度の数値と比較・検証しました。同じ子どもの成長の過程における変容を調査・分析することで、今後の指導・改善に生かしていけると考えています。

(1) 運動に対する関心・意欲

＜運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。＞

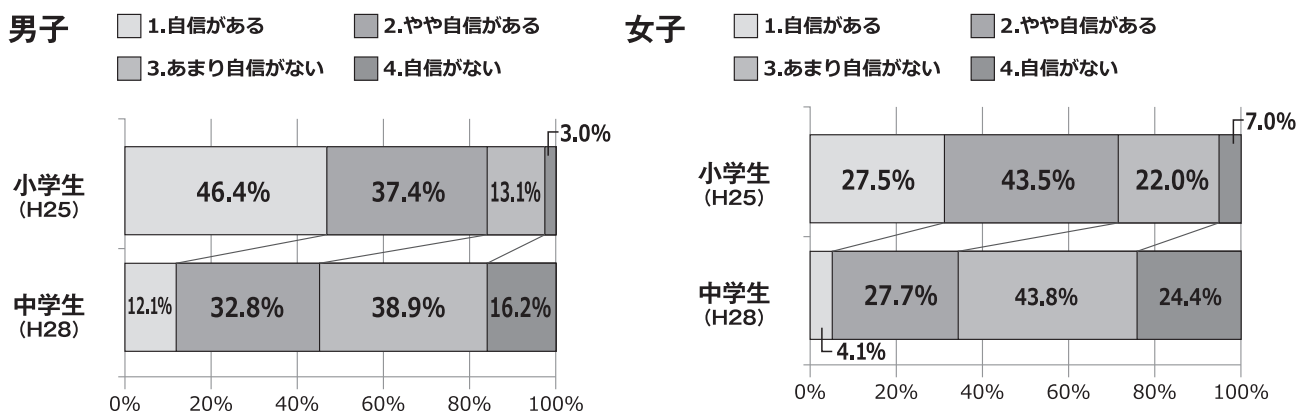


【スポーツへの関心】

小学生では「好き」「やや好き」と回答したのは、男子で94.7%、女子では87.1%とスポーツに対して高い関心を示しています。中学生になると男子は88.0%で6.7%減、女子は76.5%と10.6%減という変容が見られました。学校体育、地域のスポーツ活動等において、スポーツに対する関心を高める指導改善が有効な手立てに成り得ると考えられます。

(2) 体力、運動能力に対する意識

＜運動は得意ですか。(小学生)、体力に自信がありますか。(中学生)＞

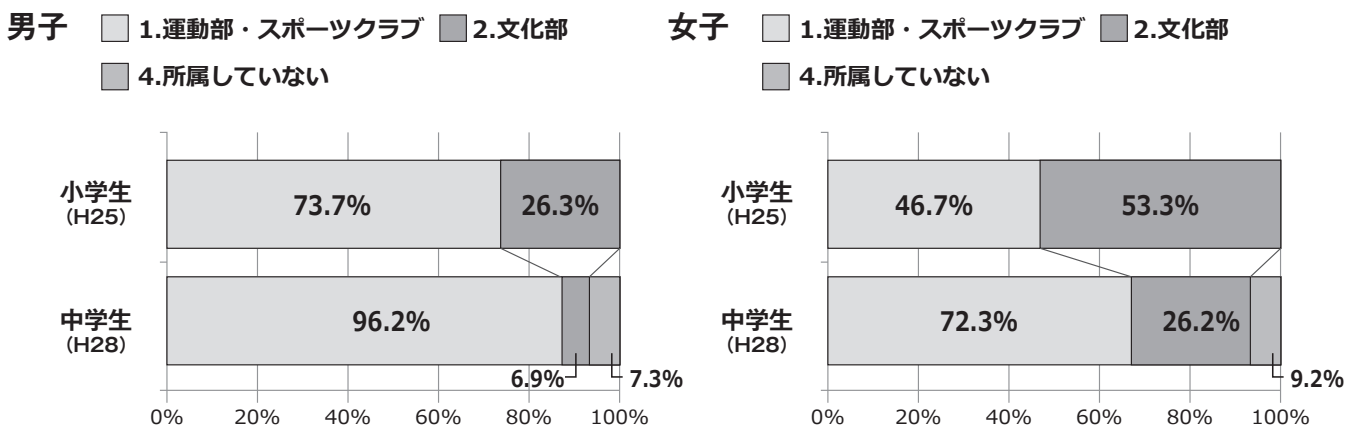


【スポーツへの自信】

小学生では「自信がある」と回答したのは、男子で46.4%、女子では27.5%とすでに男女で大きな差が見られることが分かりました。中学生になると、さらに体育学習の内容も部活動で学ぶ内容もより専門性・競技性が高まってきます。生徒の「もっとうまくなりたい」「もっと強くなりたい」など、深まっていく個々の探究心を満たすことができるよう、様々なスポーツ活動の中で「できた」「わかった」という成功体験を積み重ねる指導の在り方を追究していくことが必要です。

(3) スポーツ活動への参加状況

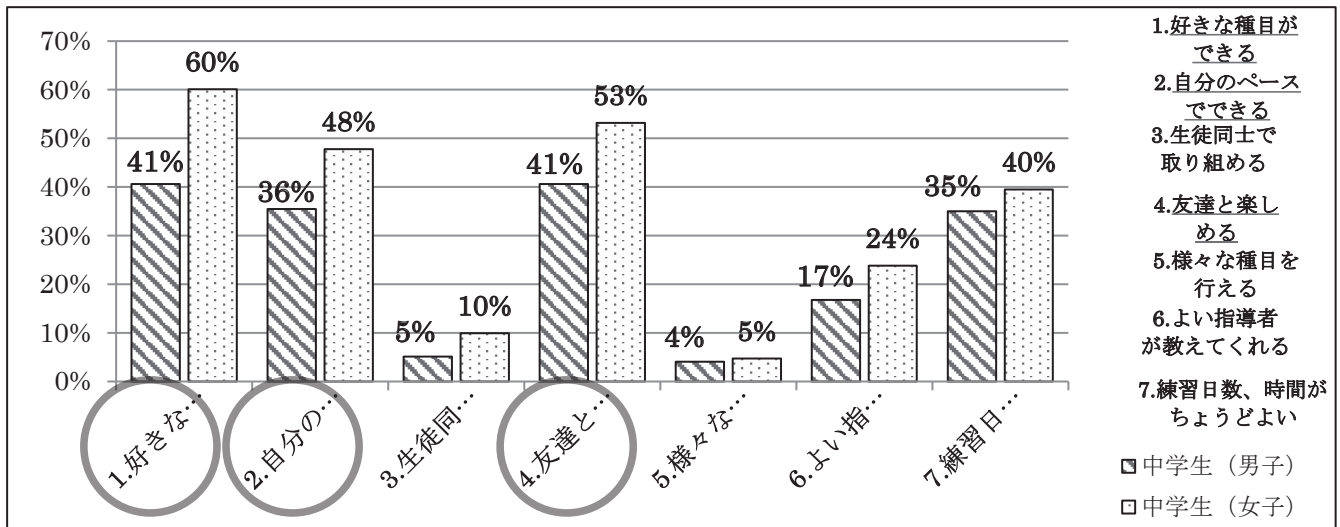
＜学校の運動部や地域のスポーツクラブに所属していますか。＞



【スポーツ諸団体への所属】

小学生の運動部等への所属について、男子73.7%、女子46.7%と男子の方が高い数値を表しています。中学生では男子96.2%、女子72.3%とやはり男子の方が高くなっていますが、女子は所属していない子が約6分の1に減少しており、増加の割合では高い数値を示しています。これは、中学生になって部活動に所属し、スポーツに対する意識の高まりによるものと考えられます。今後さらに小学校期に女子が活躍できるスポーツ機会の拡大、スポーツクラブと学校部活動との連携が必要になってくると考えます。

(4) (3)で「文化部」「所属していない」と答えた人(運動部や地域のスポーツクラブに所属していない)はどのような条件があれば、運動部活動に参加したいと思いますか。(複数回答)



【運動部に期待する条件】

男女ともに上位を占めている「好きな種目ができる」「自分のペースでできる」という項目からは、選択種目及び活動内容などにおいて、個々の適性・体力等の実態に応じて多様なニーズがあるということが分かります。また、「友達と楽しめる」という項目では、多くの生徒がスポーツに仲間との交流を求めていることが分かります。スポーツの楽しさを「する」ことだけでなく、様々な視点から価値を見出すことが求められていることを示しています。

【まとめ】

スポーツへの関心の高さと自信の有無は、密接に関わり合い、一方が変化すれば、もう一方も変化する関係であると考えられます。本調査においては、取り分けてスポーツに対する自信の低さが目立つことから、今後調査研究を進めてその原因を追究し、生涯にわたり豊かなスポーツライフを送ることができる人、環境をつくっていくことが大切です。「する」、「みる」、「支える」の視点からスポーツの価値を共有し、家庭、学校、地域が連携しながら、望ましい生活習慣やスポーツに親しむ環境づくりが促進されるよう、その意識を啓発していく必要があります。

また、地域における身近な活動の場として、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブ、各種スポーツ団体の育成・質的向上を図っていく必要があります。

3 岐阜市の児童・生徒の体力

詳細は、資料1 (P19)

○H28「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果分析の考察

【児童（小学5年生）】

- ・全国平均クリア率では、男子は63%、女子は50%と、男女ともに半分以上の項目で全国平均を上回っています。
- ・全国平均と比較して、柔軟性・敏捷性に優れています。
- ・男女ともに、握力・持久力の改善が望まれます。
- ・運動能力について、AからEまでの記号を使った総合評価の分布では、男女ともに岐阜市は全国や県よりもDやEの判定をもらった児童が少ない傾向が見られます。

【生徒（中学2年生）】

- ・全国平均クリア率では、男女ともに67%と、高い水準を示しています。
- ・全国平均と比較して、柔軟性・敏捷性・走・跳・投の能力が優れています。
- ・全国平均と比較して、握力・持久力の改善が望まれます。
- ・運動能力について、AからEまでの記号を使った総合評価では、男子はAやBの上位の判定をもらった生徒が多く、女子も同様の傾向に加えてDやEの判定をもらっている生徒が少ない傾向が見られました。

【H25小5であった児童がH28中2になったときとの比較について】

- ・全国平均クリア率は、男女ともに63%から67%に向上しています。運動別に見ても、H25に全国平均をクリアしている運動はH28においても確実に維持されています。
- ・男女ともに長座体前屈において改善が見られました。柔軟性を高めることは様々な動きを可能にし、豊かなスポーツライフを楽しむために必要な能力です。学校体育や地域でのスポーツ活動などにおいて、バランスよく運動能力を身に付ける指導によるものであると言えます。
- ・全国平均と比較して、握力と持久力の改善が望まれます。特に小学校では遊具や運動器具を活用するなど、中学校ではリズムカルで長時間続けられる有酸素運動を取り入れたスポーツ機会を確保する指導の工夫・改善の必要性が感じられます。

資料1 全国体力・運動能力、運動習慣等調査

比較の仕方	H28比較			H25小5であった児童がH28中2になったときとの比較					
	H28 全国 小5	H28 岐阜市 小5	比較	H25 全国 小5	H25 岐阜市 小5	比較	H28 全国 中2	H28 岐阜市 中2	比較
【男子】									
握力	16.47	16.28		16.55	16.17		28.91	27.71	
上体起こし	19.67	19.44		19.56	19.50		27.46	27.20	
長座体前屈	32.87	33.34	↗	32.87	32.48		43.06	45.06	↗
反復横跳び	41.97	43.16	↗	41.61	42.99	↗	51.93	52.76	↗
長距離走							391.72	404.68	
20mシャトルラン	51.89	51.27		51.67	52.30	↗	86.24	86.51	↗
50m走	9.38	9.35	↗	9.38	9.32	↗	8.03	7.90	↗
立ち幅跳び	151.39	152.93	↗	151.70	152.24	↗	194.69	197.24	↗
ソフト(ハンド)ボール投げ	22.42	22.98	↗	22.90	23.38	↗	20.59	21.30	↗
全国クリア率(男子)			63%			63%			67%

比較の仕方	H28比較			H25小5であった児童がH28中2になったときとの比較					
	H28 全国 小5	H28 岐阜市 小5	比較	H25 全国 小5	H25 岐阜市 小5	比較	H28 全国 中2	H28 岐阜市 中2	比較
【女子】									
握力	16.13	16.01		16.09	15.83		23.75	23.70	
上体起こし	18.60	18.14		18.26	18.31	↗	23.48	23.66	↗
長座体前屈	37.21	37.41	↗	37.21	36.32		45.46	47.79	↗
反復横跳び	40.06	40.92	↗	39.36	40.51	↗	46.60	47.33	↗
長距離走							288.51	298.49	
20mシャトルラン	41.29	39.41		40.29	39.50		58.80	57.00	
50m走	9.61	9.62		9.64	9.62	↗	8.83	8.76	↗
立ち幅跳び	145.31	146.11	↗	144.76	145.43	↗	168.28	170.19	↗
ソフト(ハンド)ボール投げ	13.88	14.66	↗	13.90	14.63	↗	12.85	13.66	↗
全国クリア率(女子)			50%			63%			67%
全国クリア率(男女)			56%			63%			67%

- ・「↗」は全国平均と比較して、市の平均が上回っているところについています。
- ・表の左の列は平成28年度内で比較したものです。
- ・表の右は平成25年に小学5年生だった児童が平成28年中学2年生になったときの全国平均クリア率を比較したものです。

4 スポーツ施設

<平成31年3月現在の情報を掲載>

有料施設		無料施設	
野球場	体育館	野球場	ソフトボール場
1岐阜市民球場 2ハツ草球場 3岐阜ファミリーパーク球場	1総合体育館 2体育ルーム 3岐場体育館 4南部スポーツセンター 5北部体育館 6東部体育館 7西部体育館 8北西部体育館 9岐阜ファミリーパーク体育館 10もえぎの里多目的体育館	1日置江球場 2江崎第1球場 3江崎第2球場 4江崎第3球場 5江崎(A・B)球場 6溝口第1球場 7次木球場 8貝塚球場	1旦ノ島球場 2江崎(C)球場 3溝口第2球場 4次木(A・B)球場 5中屋球場 6伊自良川(C)球場
テニスコート		多目的運動場	テニスコート
1早田テニスコート 2木ノ下テニスコート 3岐阜ファミリーパークテニスコート 4カウナル公園テニスコート 5野一色テニスコート 6南部テニスコート 7厚ハテニスコート 8境川緑道公園テニスコート		1島西運動場 2フィールドかけぼら 3諏訪山運動場 4岐場運動場 5伊自良(A)球場	1加納テニスコート 2天満テニスコート 3長良川テニスコート 4溝口テニスコート 5板屋テニスコート 6大縄場テニスコート 7島中央テニスコート 8鳥羽川テニスコート
サッカー・ラグビー場		サッカー場	
1岐阜ファミリーパークサッカー・ラグビー場 2カウナル公園グラウンド(クレー) 3北西部運動公園A(芝)	1厚ハ運動場 2島西運動場 3高桑運動広場 4坂巻運動広場 5柳津運動場 6北西部運動公園B(クレー) 7リフレ芥見(多目的ドーム)	1鏡島サッカー場A・B 2日野サッカー場 3日置江サッカー場 4伊自良川サッカー場	
市民プール			
1南部市民プール 2北部市民プール 3本荘市民プール 4プラザ掛洞 5リフレ芥見(歩行用プール)			

- ・スポーツ施設を管理する指定管理者からの月次報告書中の利用者アンケート結果によると、「満足」という回答が多く見られます。さらに今後ははすべての人に使いやすい施設を目指し、ユニバーサルデザインの視点から利便性の質を向上させる努力をしていきます。
- ・国の第2期スポーツ基本計画が策定され岐阜市スポーツ推進計画の改定により、スポーツの価値が見直され、様々な視点から市民がスポーツに親しみ、実践されることが予想されます。市内各地域に点在する体育施設を「する」「みる」「支える」など多様なスポーツの楽しみ方を考えるコミュニティの場としても有効に活用することが求められます。また、スポーツの特別な器具や施設がなくても濃尾平野の恩恵を生かして行えるウォーキング等の軽スポーツを啓発することにより、市民の健康増進につながりも重要です。
- ・岐阜市の総合体育館は昭和40年代半ば、各地域にある多くの施設が昭和50年代～60年代初頭に造られており、施設の適切な維持・改修が必要となっています。広く意見を収集しつつ、岐阜市公共施設等総合管理計画の方針に沿って、岐阜市スポーツ施設整備基本計画を計画的に作成していく必要があります。

資料2 体育館施設の概要及び利用状況一覧

(平成29年度)

施設名	所在地住所/アクセス	施設情報
岐阜市民総合体育館 Tel058-245-0351 (S45. 10. 1 開設)	岐阜市九重町4丁目24番地 (P50台) 岐阜バス 岐阜各務原線 入舟町2下車 徒歩約5分	1階/事務室、相談室、卓球場、格技場、会議室(2室)、トレーニング室、相撲場 2階/競技場(40m×27m)、柔道場、剣道場 3階/観覧席、弓道場、射撃場
岐阜市南部スポーツセンター 058-274-4949 (S54. 5. 3 開設)	岐阜市南鶉5丁目86番地 (P70台) 岐阜バス 茜部三田洞線 下佐波行 鶉小前 徒歩約5分	1階/事務室、競技場(36m×34m)、会議室、和室(2室)、トレーニング室 2階/観覧席、柔道場、剣道場
岐阜市北部体育館 058-233-2030 (S56. 4. 25 開設)	岐阜市正木1020番地2 (P50台) 岐阜バス 岐阜大学行 正木北下車 徒歩約10分	1階/事務室、卓球場、トレーニング室、柔道場、剣道場 2階/競技場(36m×29.4m) 3階/観覧席
岐阜市東部体育館 058-241-7812 (S59. 6. 24 開設)	岐阜市芥見4丁目68番地 (P80台) 岐阜バス 大洞団地線 東芥見下車 徒歩約5分	1階/事務室、競技場(36m×34m)、卓球場、会議室 2階/観覧席、柔道場、剣道場
岐阜市西部体育館 058-251-2757 (S60. 6. 30 開設)	岐阜市鏡島南2丁目8番40号 (P110台) 岐阜バス 鏡島市橋線 市橋行 市岐商前下車 徒歩約5分	1階/事務室、会議室、柔道場、剣道場、卓球場、トレーニング室 2階/競技場(36m×34m)、ホール 3階/観覧席
岐阜ファミリーパーク体育館 058-229-5380 (S62. 11. 3 開設)	岐阜市山県北野2078番地1 (P130台)	1階/事務室、談話ロビー、第1研修室 2階/競技場(37.5m×34m)、第2研修室、トレーニング室、多目的室、和室
岐阜市北西部体育館 058-239-9480 (H2. 8. 1 開設)	岐阜市則休2丁目65番地2 (P80台) 岐阜バス 黒野線 西秋沢もしくは宝珠ハイツ行 犬塚下車 徒歩約8分 岐阜市コミュニティバス「方県・網代バス」 宇田公民館下車 徒歩約4分	1階/事務室、会議室、和室、卓球場、競技場(36m×34m) 2階/観覧席
岐陽体育館 058-245-0351 (S13. 4. 1 開設) *岐陽中学校体育館としては S60. 4. 1 開設	岐阜市上川手735番地2 (P30台) 岐阜バス 岐阜各務原線 入舟町2下車 徒歩約5分	1階/競技場(31.5m×28m)
旧岐阜市もえぎの里体育館 058-270-1080 (H12. 4. 1 開設)	岐阜市柳津町下佐波西1丁目15番地 (P40台) 岐阜バス 茜部三田洞線 下佐波下車 南へ徒歩約2分	3階/アリーナ(22.2m×17.4m)、トレーニングルーム
岐阜市もえぎの里多目的体育館 058-279-6400 (H28. 4 開設)	岐阜市柳津町下佐波西1丁目41番地 (P141台) 岐阜バス 茜部三田洞線 下佐波下車 南へ徒歩約2分	1階/事務室、会議室、競技場兼集会場(22m×36m) 2階/観覧席、車椅子2席 *冷暖房設備あり(有料)
岐阜市体育ルーム 058-268-1063 (H14. 1. 26 開設)	岐阜市橋本町1丁目10-23 (P20台:1hのみ無料) JR岐阜駅下車 南口より東へ徒歩約2分	事務室、多目的体育室(クライミングウォール設備)、柔道場、剣道場、空手道場

- ・市内体育施設の利用は盛んであり、利用者数・体育施設稼働率ともに近年増加傾向が見られ、市民のスポーツに対する関心は高まりを見せています。
- ・スポーツへの関心の幅が広がり、「誰にでも」といった点で、交通手段について話題になります。障がい者や高齢者、お子様連れの方などへの対応として、駐車場の条件や公共機関の利用について、使い勝手のよさを追究していくことを施設の更新に加えて検討していく必要があります。

資料3 ■ 体育館利用状況

(単位：人) (平成29年度)

区分	総合 体育館	南部 SC※	北部 体育館	東部 体育館	西部 体育館	ファミリー 体育館	北西部 体育館	岐陽 体育館	体育 ルーム	もえぎの里 多目的	合計
貸切使用	74,864	49,945	48,650	51,747	54,820	36,471	36,228	31,053	45,834	45,522	475,134
定期使用	19,575	4,833	4,537		3,366	6,983	0		1,617	13,217	54,128
個人使用	18,674	1,941	13,488	5,193	9,049	7,066	4,312		4,625	3,616	67,964
無料使用	9,813	899		917	4,058				1,068	2,257	19,012
スポーツ教室	14,586	10,254	11,964	7,740	13,527	4,008	5,785		12,173		80,037
合計	137,512	67,872	78,639	65,597	84,820	54,528	46,325	31,053	65,317	64,612	696,275
一日平均	396	242	255	213	302	177	150	89	188	210	2,215

※南部SC→南部スポーツセンターの略

市民プールの概要及び利用状況一覧

施設名	所在地住所アクセス	施設情報
本荘市民プール 058-251-2757 (開館中のみ) (S55.7.9 開設)	岐阜市寿町2丁目13番地 岐阜バス 北方円鏡寺線 芝原6行き 本荘下車 徒歩5分	・25m×14m (6コース) ・水深1.0~0.5m ・幼児用プール (70.88㎡) ・水深0.45~0.5m
南部市民プール 058-274-4949 (開館中のみ) (S55.7.23 開設)	岐阜市南鶉4丁目120番地 (P70台) 岐阜バス 茜部三田洞線 下佐波行き 鶉小前下車 徒歩5分	・25m×20m (10コース) ・水深1.0~1.2m ・幼児用プール (414㎡) ・水深0.45~0.9m
北部市民プール 058-233-2030 (開館中のみ) (S61.7.1 開設)	岐阜市正木1020番地2 (P駐輪場あり) 岐阜バス 岐阜大学行き 正木北下車 徒歩約10分	・25m×17m (8コース) ・水深1.1~1.2m ・幼児用プール (248㎡) ・水深0.3~0.6m
プラザ掛洞 058-239-9390 (H7.10.1)	岐阜市奥1丁目104番地 岐阜市コミュニティバス(方県・網代地区 網代ルート)「プラザ掛洞前」下車。徒歩約1分	・25m×14m (6コース) ・水深1.0~1.2m ・幼児用プール (スパイラルスライダー有) ・水深0.5m ・温水プール、浴場、サウナ、喫茶コーナー、和室、会議室
リフレ芥見 058-241-8831	岐阜市芥見6丁目283番地2 駐車場の台数に限りがあります。その場合、東部クリーンセンターの駐車場をご利用ください。	・1周32m ・水深1.05m ・歩行浴用温水プール、多目的ルーム、トレーニングルーム、談話室、サウナ、採暖室、ジャグジー、リラクゼーションルーム

■ 市民プールの利用状況

(単位：人) (平成29年度)

区分	開場日数	有料入場			免除入場		無料入場	合計	1日 平均
		大人	小人	計	大人	小人			
本荘	51	890	2,252	3,142	232	219	674	4,267	84
北部	51	2,157	2,762	4,919	480	299	1,014	6,712	132
南部	51	3,177	5,415	8,592	764	730	1,616	11,702	229
合計		6,224	10,429	16,653	1,476	1,248	3,304	22,681	148

資料4

市内屋外体育施設一覧

貸出窓口：無印は市民総合体育館、△は公園整備課、○予約システム

	施設名	所在地	使用料	貸付方法	備考	
野球場	○岐阜市民球場	岐阜市八代2丁目8	昼 1時間 1,020円・夜 2時間 9,840円	予約システム受付		
	○八ツ草球場	岐阜市本庄3456-6	昼 1時間 1,020円・夜 2時間 9,840円	〃		
	○岐阜ファミリーパーク球場	岐阜市北野北	昼 1時間 1,020円	〃		
	日置江球場	岐阜市茶屋新田字上村地先	無料	毎月1回抽選 残り先着順貸付	河川敷	
	江崎第1球場	岐阜市江崎川添堤外	〃	〃	〃	
	江崎第2球場	岐阜市江崎川添堤外	〃	〃	〃	
	江崎第3球場	岐阜市江崎川添堤外	〃	〃	〃	
	江崎AB球場	岐阜市江崎川添堤外	〃	〃	〃	
	溝口第1球場	岐阜市溝口川通113-1	〃	〃	〃	
	次木球場	岐阜市下奈良4丁目3-1	〃	〃	〃	
ソフトボール球場	則松球場	岐阜市則松1丁目196	〃	〃		
	且ノ島球場	岐阜市守口町4丁目26	〃	〃		
	江崎第3球場	岐阜市江崎川添堤外	〃	〃	河川敷	
	溝口第2球場	岐阜市溝口川通113-1	〃	〃	〃	
	次木AB球場	岐阜市下奈良4丁目3-1	〃	〃	〃	
運動場	中屋球場	岐阜市中屋東	〃	〃	河川敷	
	○厚八運動場	羽島郡岐南町みやま1丁目91	2時間 500円	予約システム受付	岐南町と共用	
	○島西運動場	岐阜市且島2丁目5-1	全面 1時間 3,080円、半面 1時間 1,540円	〃		
	フィールドかけぼら	岐阜市奥1丁目37-1	無料	毎月1回抽選 残り先着順貸付		
	諏訪山運動場	岐阜市芥見野畑3丁目18-1	〃	〃		
	岐陽運動場	岐阜市上川手770	〃	〃		
	伊自良川C球場	岐阜市且島字蓼厚	〃	〃	河川敷	
	○高桑運動広場	岐阜市柳津町高桑堤外3-102	昼 1時間 200円	予約システム受付		
	○坂巻運動広場	岐阜市柳津町佐波6397-1	昼 1時間 100円	〃		
	○柳津運動場	岐阜市柳津町北塚4-94	昼 1時間 200円、 夜 2時間 5,140円 2時間30分 6,170円	〃		
○北西部運動公園(クレー)	岐阜市曾我屋8丁目地内	昼 2時間 1,690円 夜 2時間 9,490円	予約システム受付			
テニスコート	○早田テニスコート	岐阜市学園町1丁目93-1	1面 1時間 720円 夜 2時間 2,560円	予約システム受付	4面	
	○木ノ下テニスコート	岐阜市木ノ下町7丁目	1面 1時間 芝720円 クレー510円	〃	7面	
	○岐阜ファミリーパークテニスコート	岐阜市北野北	1面 1時間 720円	〃	10面	
	○南部スポーツセンターテニスコート	岐阜市南郷5丁目86	1面 1時間 510円	〃	4面	
	○厚八テニスコート	羽島郡岐南町みやま1丁目91-92	1面 2時間 400円	予約システム受付	岐南町と共用	
	○野一色テニスコート	岐阜市野一色4丁目	1面 1時間 720円	〃	4面	
	○境川緑道公園テニスコート	岐阜市柳津町源薬南	1面 1時間 720円(ハードコートは無料)	〃	5面	
	○加納公園テニスコート	岐阜市加納丸之内7(加納公園内)	1面 1時間 720円	〃	2面	
	加納テニスコート	岐阜市加納丸の内	無料	常時申込受付	1面	
	天満テニスコート	岐阜市加納清水町4丁目	〃	〃	1面	
コート	長良川テニスコート	岐阜市長良福光字田ヶ脇	〃	〃	2面	
	溝口テニスコート	岐阜市溝口川通113-1	〃	〃	2面	
	板屋テニスコート	岐阜市木田5丁目	〃	〃	3面	
	島中央テニスコート	岐阜市萱場	〃	〃	1面	
	鳥羽川テニスコート	岐阜市下土居字下野	〃	〃	2面	
	大縄場テニスコート	岐阜市大縄場3-1	〃	〃	2面	
	サッカー場・ラグビー場	日野サッカー場	岐阜市日野中石川原	〃	〃	1面
		日野少年サッカー場	岐阜市日野中石川原	〃	〃	1面
		日置江サッカー場	岐阜市茶屋新田字上村地先	〃	〃	1面
		○岐阜ファミリーパークサッカー・ラグビー場	岐阜市北野北	昼 2時間 1,690円	予約システム受付	1面
北西部運動公園(天然芝)		岐阜市曾我屋8丁目地内	昼 2時間 3,080円	大会利用のみ		
○加納公園グラウンド(クレー)		岐阜市加納丸之内7(加納公園)	昼 2時間 1,690円	予約システム受付	1面	
鏡島サッカー場A		岐阜市鏡島字外長瀬	無料	常時申込受付	1面	
鏡島サッカー場B		岐阜市鏡島字外長瀬	〃	〃	1面	
伊自良川サッカー場		岐阜市且島字蓼厚	〃	〃	1面	
少年野球場		△柳森少年野球場	岐阜市柳森2丁目20	〃	〃	
	△三田洞少年野球場	岐阜市三田洞東3丁目	〃	〃		
	△岩田少年野球場	岐阜市岩田西3丁目423	〃	〃		
	△三輪少年野球場	岐阜市三輪宮西79	〃	〃		
	△茜部少年野球場	岐阜市茜部野瀬3丁目	〃	〃		
	△杏掛少年野球場	岐阜市長森本町1丁目9	〃	〃		
	△大洞緑少年野球場	岐阜市大洞桐ヶ丘4丁目4	〃	〃		
△野田少年野球場	岐阜市上土居4丁目14	〃	〃			

<平成31年3月現在の情報を掲載>

第3章 岐阜市のスポーツ推進の基本方針

1 基本理念

2 成果目標

3 基本方針

第3章 岐阜市のスポーツ推進の基本方針

1 基本理念

次代を担う子どもたちが夢や希望を抱くことができるような環境や市民誰もが、いつでも、どこでも、気軽にスポーツを享受できる環境を整備し、スポーツを通じて生涯にわたって心身ともに豊かな生活を実現することができることを願い、「みんな活き生き『元気・健幸スポーツシティぎふ』」を基本理念とします。

2 成果目標

スポーツを通じて生涯にわたって心身ともに豊かな生活を実現するためには、「スポーツ習慣の形成と継続」「健康的な生活」が必要です。また、その基礎となる児童期の体力・運動能力の向上が必要です。そのため、計画期間内においては、その基礎となる指標を設定します。そして、将来的には、市民全員が毎日スポーツを実施する『元気・健幸スポーツシティぎふ』を目指します。

【数値目標】

	指標項目	目標値 (H34)	現状値
児童	※1 小学5年生の体力・運動能力調査 全国平均クリア率	60%	56% (H28)
成人	※2 成人の週1、2回運動している人の割合	65%	29% (H29)
	※3 適正体重 (BMI18.5~25) を 維持する人の割合	85%	72% (H26)

- ※1 より確かな実態をもとに施策の展開、進捗の確認等をしていくことができるように、「全国体力運動能力調査」との比較による数値を指標項目としました。現状値は、成果目標を検討した時点で最新の平成28年度データを使っています。
- ※2 調査の結果から本計画に示したスポーツの定義 (P5) の定着に弱さが見られるため、成果目標の達成に向けて、今後は市民のスポーツに対する意識の改革を含めて施策を展開していきます。
- ※3 BMI：体重と身長の関係から算出される、人の肥満度を表す体格指数 (BMI=体重kg/身長mの2乗)
現状値は、健康増進課の調査が行われた平成26年度の数値です。次回調査は平成31年度の予定です。

3 基本方針

基本理念実現のために、以下の5つの基本方針に基づいた取組を実施します。

(1) 歩く健康づくりの推進

ウォーキングやジョギング等を日常生活に取り入れることで、健康かつ生きがいをもち、安全・安心で豊かな生活を営むことができるまちづくりを推進します。

(2) 市民スポーツ・レクリエーション活動の推進

誰もが、それぞれの体力や年齢、興味、目的に応じて身近で気軽にスポーツに親しむことができるよう、スポーツ・レクリエーション活動に参画することができる機会を確保します。

(3) 学校体育・スポーツの充実

子ども達の体力・運動能力の向上を図るとともに、健全な基本的生活習慣を身につけさせるため、学校やスポーツ少年団におけるスポーツ活動の充実を図ります。

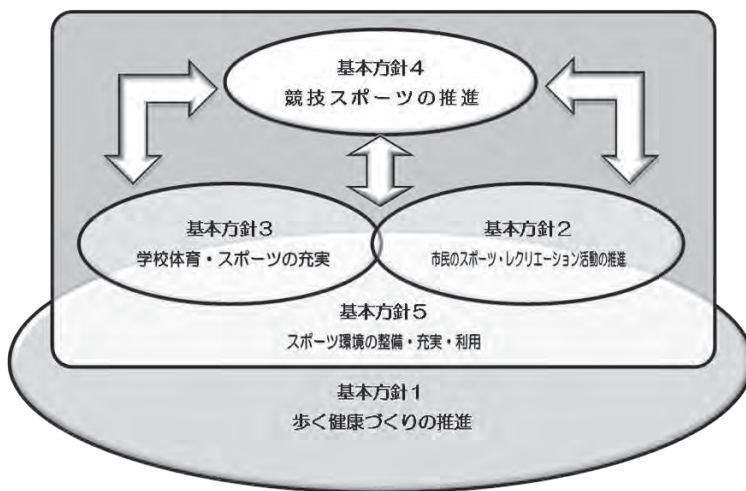
(4) 競技スポーツの推進

競技スポーツ団体等の支援、トップアスリート等と学校や地域との連携・協働を進め、競技力の向上を図ります。

(5) スポーツ環境の整備・充実・利用

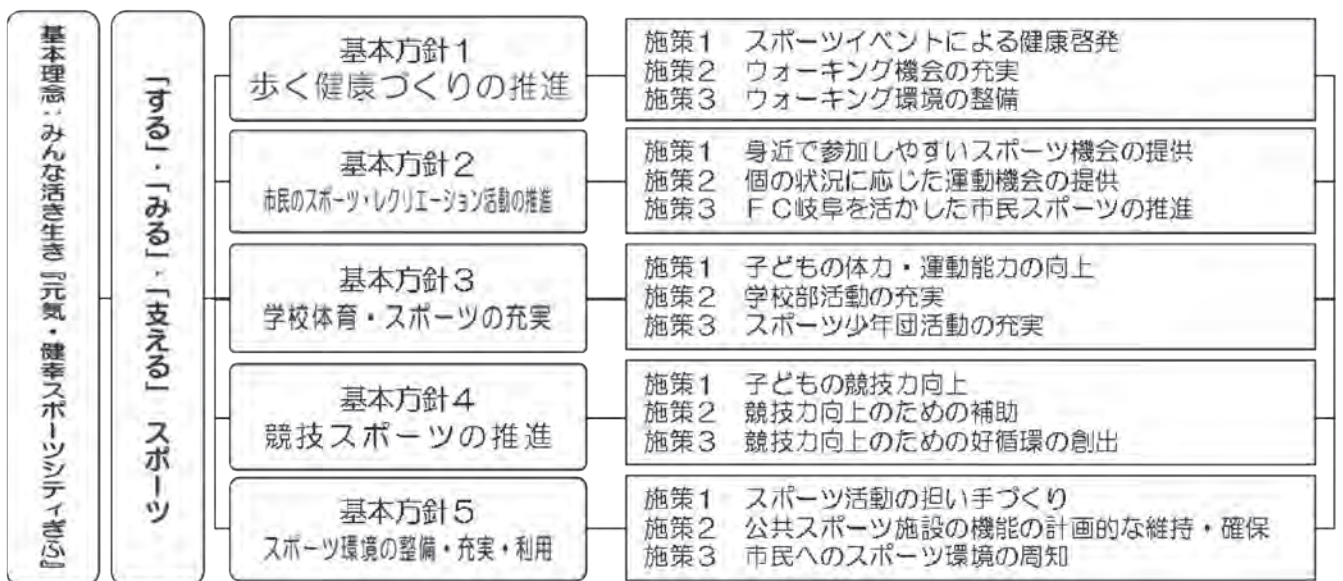
スポーツ活動を支える担い手づくり、施設・機能の充実などにより、スポーツ環境を整備充実します。

○岐阜市スポーツ推進計画の構造



- スポーツに参加する習慣のない人を「歩き」に向かわせる「歩く健康づくりの推進」が全体の土台となる。
- 「学校体育・スポーツ」と「市民のスポーツ・レクリエーション活動」を連続的にとらえる。
- 両者と「競技スポーツ」に好循環を生み出す。
- これらを「スポーツ環境」が包括する。

○岐阜市スポーツ推進計画の施策体系



第4章 基本施策の展開

- 1 基本方針1 歩く健康づくりの推進
- 2 基本方針2 市民スポーツ・レクリエーション活動の推進
- 3 基本方針3 学校体育・スポーツの充実
- 4 基本方針4 競技スポーツの推進
- 5 基本方針5 スポーツ環境の整備・充実・利用

第4章 基本施策の展開

基本方針1 歩く健康づくりの推進

日常生活そのものが健康をつくり出すという視点から、健康かつ生きがいをもち、安全・安心で豊かな生活を営むことができる岐阜市ならではのまちづくりを推進します。そして、生活習慣病の予防や高齢者の健康保持増進など、「健幸」をキーワードとした体力づくり、生きがいづくりの機会を提供します。

施策1 スポーツイベントによる健康啓発

全国規模のマラソン大会の開催や国体開催を記念したスポーツ推進期間を位置付けることにより、スポーツを身近に感じることができる機会を設定していきます。

◆高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン

高橋尚子杯ぎふ清流ハーフマラソン大会を毎年実施し、平成29年度第7回大会よりゴールドラベルを取得しました。ランナーのさわやかに走る姿を沿道で間近に感じることができる機会となっています。

岐阜市出身の金メダリスト高橋尚子さんを顕彰する大会として、平成23年5月15日に第1回が開催された当大会は、1万名を越えるランナーが参加し岐阜の街を駆け抜けました。また、沿道の応援、市民のボランティアスタッフ等、市民がこの大会にスポーツを「みる」・「支える」両方の立場で参加することができます。



◆岐阜市健幸スポーツターム（※ターム＝期間）

平成12年9月24日、シドニーオリンピック女子マラソンで金メダルを獲得した高橋尚子選手の偉業を後世岐阜市民が讃えるとともに、本市のスポーツ振興を推進する期間として「岐阜市ゴールドンスポーツターム」を毎年9月24日前後の休日から10月末日までとし、平成13年度より実施してきました。この期間を、平成24年度に開催された「ぎふ清流国体・ぎふ清流大会」の開催記念期間と兼ねて、平成25年度より「岐阜市健幸スポーツターム」と名称を変更しました。そして、この期間を高橋尚子選手の顕彰記念とぎふ清流国体・ぎふ清流大会開催記念を兼ねた市民へのスポーツ推進啓発を効果的にするスポーツ推進啓発期間としています。

[平成29年度実施期間]

平成29年9月23日(土)～平成29年10月31日(火)
(ただし、事業によってはこの期間に限らない。)

◇やまなみジョギング・ウォーキング大会

『岐阜市健幸スポーツターム』におけるオープニングイベントとして、ながら川ふれあいの森を会場にジョギング・ウォーキング大会を実施します。



◇健幸エンジョイ・スポーツDAY

『岐阜市健幸スポーツターム』におけるスポーツ推進啓発イベントとして、岐阜公園・金華山を会場にウォーキング・ノルディックウォーキング・軽スポーツ等を体験する機会を提供します。

◇総合型地域スポーツクラブにおける諸事業の実施

- ・スポーツ教室の実施
- ・イベントの実施(各クラブの計画による)

◇市民が自分のニーズに合わせて運動を実施

- ・地域ふれあい事業、市民運動会、学校運動会体育祭、市民総合体育大会の開催
- ・地域単位で開催されるウォーキング事業を奨励します。
- ・個人単位でも個人のニーズに合わせスポーツやレクリエーションを実施するよう奨励します。

*啓発主体は、各地域スポーツ推進委員、体育振興会等です。市の一大イベントである「信長まつり」への市民参加を促すため、10月中旬以降の開催を依頼します。

◆国際インラインスケートぎふ長良川大会

全国最大規模のインラインスケート大会として、長良川公園及び高橋尚子ロード周辺において、インラインホッケー、ロードレースの2種目で開催しています。

インラインホッケー…3人対3人で行うホッケー。

ロードレース…子どものためのキッズチャレンジ、初心者のためのビギナー、70歳以上のウルトラシニアクラスなど、レベルに応じて楽しんでレースに参加していただけます。

施策2 ウォーキング機会の充実

誰でも気楽にウォーキングを楽しむ機会を多く提供することによって、無理なく健康を保持増進する手助けをしていきます。

◆健幸エンジョイ・スポーツ・DAY

『岐阜市健幸スポーツターム』におけるスポーツ推進啓発イベントとして、岐阜公園・金華山を会場に「健幸エンジョイ・スポーツ・DAY」という参加者がウォーキング・ノルディックウォーキング・軽スポーツ等を楽しむことができる大会を実施します。

◆岐阜市健幸づくりウォーキングマップ「わくわくウォーク」

市内50地区全域で、ウォーキングコースを紹介するマップ集を作成しました。各地区の地区別コースマップは市ホームページの他、各ふれあい保健センターに担当地区の地区別コースマップを設置しています。全地区のコースを一冊にまとめた岐阜市健幸づくりウォーキングマップ『わくわくウォーク』は閲覧用として地区公民館、市民健康センター、ふれあい保健センターに設置しています。



★問い合わせ先 健康部健康増進課 電話：252-7193

◆長良川ツデーウォーク

歴史と文化が薫る『岐阜のまち』を舞台に、多くのウォーカーが自然に親しみながら、歩くよろこびや心と心のふれあいを体感することで、心と身体の健康づくりに寄与する大会です。また、2日間とも山登りを含むウォーキング大会としては全国でも珍しく、岐阜市最高峰「百々ヶ峰」の山頂からの眺めは、全国統一を目指した織田信長公の気持ちを感じ取ることができるほど爽快であるとも言われています。

★問い合わせ先 健康部健康増進課 電話：252-7193

◆クアオルト健康ウォーキングの推進

クアオルト健康ウォーキングとは、野山などの自然の冷気や風、傾斜地形を活用しながら、個人の体力に合わせた運動強度で安全・効果的に歩く運動方法です。発祥の地であるドイツでは、心臓疾患等のリハビリや高血圧症の治療に利用されています。



岐阜市には、金華山、長良川、百々ヶ峰の一带にある自然、地形、温泉、歴史文化が点在し、日本では例がないほどの「都市型クアオルト」としての潜在能力に期待が寄せられています。

日本クアオルト研究所主催のクアオルト健康ウォーキングを活用したまちづくりビジョンを評価する「太陽生命クアオルトウォーキングアワード2018」の優秀賞に岐阜市が選ばれました。

今後は金華山、長良川、百々ヶ峰を候補地として、ウォーキングコース「クアの道」の整備を行ったり、安全性・効果性を追究した新たなウォーキングコースを提案したりするなど、市民の健康増進を図る取組にしていきます。

◆三輪の歴史文化散策構想

三輪地区の歴史文化資源を紹介する「三輪の歴史文化散策マップ」を作成し、地域を訪れる方々に楽しみながら歩いていただくことにより健康増進を図ります。



◆生活習慣病予防のためのウォーキング活動

生活習慣病予防には、食生活や運動などの生活習慣に関する取組を継続することが大切になります。そこで誰もが参加しやすく、気軽に続けられるウォーキングの普及を目指しています。

岐阜市では、地区ごとにウォーキンググループが活動しています。

★各ウォーキンググループの紹介 P.35～36 参照

★ウォーキンググループについての問い合わせ先

岐阜県ウォーキング協会 TEL245-9319



◆ICT、情報端末機器の活用

近年の健康志向の高まりとともに、メディアやインターネットでは健康づくりに役立つ情報が気軽に収集できるようになってきています。また、ICT機器等の発達に伴い、食事や運動、体重、睡眠など生活習慣を管理する機能を備えるスマートフォン等が増えてきました。

スポーツ庁では、「歩く」に「楽しさ」をプラスして、健康につなげる「FUN+WALK PROJECT」を実施しています。この取組をサポートするアプリをスマートフォン等にダウンロードすると、万歩計機能や歩いた歩数によって割引クーポンがもらえるサービスを受けることができます。

今後は企業との連携やプログラミング教育の活用などを視野に入れ、スポーツ情報の発信や健康の保持増進のための手立てとして、ICT機器等を利用した取組を調査・研究していく必要があると考えています。

FUN + WALK PROJECT

Android の方



iPhone の方



上記のQRコードからアプリをダウンロードでき

★ ウォーキンググループの紹介 ★

平成29年4月1日現在

ウォーキンググループへの参加を希望される方は、各問い合わせ先へご連絡ください。
 ※ふれあい保健センターでは、火曜日～金曜日に相談をお受けしています。不在のこともありますので、確認してからお出かけください。

◆中市民健康センター管内 中市民健康センター：岐阜市都通2-19 TEL 252-0632

地区	ウォーキンググループ名	集合場所・日時	平均参加者	雰囲気・コースなど	問い合わせ先
金華	金華ウォーキンググループ	岐阜公園噴水前 毎週(土・日) 午前6時30分集合	8人	ラジオ体操の後、「歩きましょう」の声かけがあり、岐阜公園周辺を各自歩きます。	中ふれあい保健係 岐阜市都通2-19 TEL252-0632
京町	京町ウォーキンググループ	京町公民館 毎週(金) 午前9時集合 〔8月はお休み〕	5人	京町公民館から京町地区周辺を歩いています。	
明德	明德ウォーキンググループ	明德公民館 毎週(火) 午前9時集合	13人	明德公民館から明德地区周辺を歩いています。	
徹明	徹明ウォーキンググループ	徹明公民館 毎週(金) 午前9時集合	13人	徹明公民館から徹明地区周辺を歩いています。	
梅林	梅林ウォーキンググループ	梅林公民館 毎週(金) 午後1時集合 〔夏季はお休み〕	10人	梅林公民館から梅林公園内を歩いています。	
白山	白山ウォーキンググループ	白山公民館 毎週(木) 午前9時集合 〔夏季・冬季はお休み〕	10人	白山公民館から白山地区周辺を歩いています。	
華陽	華陽ウォーキンググループ	華陽公民館 毎週(木) 午前9時集合 〔季節により集合の変更あり〕	6人	華陽公民館から華陽地区周辺を歩いています。	
本郷	本郷ウォーキンググループ	本郷公民館 毎月第4(土) 午前9時集合	20人	本郷公民館から毎月コースを変えて歩きます。	長森ふれあい保健センター
日野	ひめこうほね	日野公民館 毎週(火：午前8時30分集合) (金：午前9時集合) 〔夏季は時間変更あり〕	10人	日野公民館から鶴飼い大橋を往復するコースで、30～40分程度歩いています。	
長森南	長森南ウォーキングクラブ	長森南公民館 毎週(火) 午前9時集合 〔夏季は午前8時30分集合〕	12人	長森南公民館から、ウォーキングマップコースを1時間ほど歩いています。	
長森東	長森東ウォーキングクラブ	長森東公民館 毎週(火・木) 午前8時15分集合	10人	長森東公民館から野一色公園まで歩き、2～3周して50分程度歩いています。	岐阜市前色1-2-1 TEL249-0457
島	島ウォーキンググループ	島公民館 毎週(金) 午前9時集合 〔8月はお休み〕	5人	島公民館から島地区周辺を歩いています。	
早田	早田ウォーキンググループ	早田公民館 毎週(金) 午前9時集合	12人	早田公民館からメモリアルセンター内を、1時間程度歩いています。	日光ふれあい保健センター
城西	城西ウォーキンググループ	城西公民館 毎週(水) 午前9時集合	10人	城西公民館から城西地区周辺を楽しみながら40分程度歩いています。	岐阜市日光町9-1-3 TEL210-1011
日光4地区	日光ウォーキンググループ	日光コミセン 毎週(木) 午前9時集合 〔8月はお休み〕	15人	コミセンから日光地区を1時間ほど歩いています。日によってコースが変わります。	
岩	岩滝老人クラブウォーキンググループ	岩滝公民館 毎週(金) 午前9時集合 ※第1・第3金曜はコミバスを利用するため集合時間・場所の変更あり 〔夏季は午前8時30分集合〕	10人	岩滝公民館から、伊吹の滝周辺まで歩いています。	東部ふれあい保健センター
芥見東 芥見南	芥見東・芥見南ウォーキンググループ	芥見東公民館 毎週(月) 午前9時集合 〔夏季は午前8時30分集合〕	12人	芥見東公民館から大洞の光輪公園まで歩いています。	岐阜市芥見4-80 TEL241-8866

◆南市民健康センター管内 南市民健康センター：岐阜市甚部菱野1-75-2 Tel. 271-8010

地区	ウォーキンググループ名	集合場所・日時	平均参加者	雰囲気・コースなど	問い合わせ先
三里	三里ウォーキンググループ	宇佐公民館 毎日 午後3時45分集合 〔夏季は 午後4時45分集合〕	5人	宇佐公民館から県美術館、柳森公園、神明神社を通る約3kmのコースを45分程度、会話や景色を楽しみながら歩きます。	市橋ふれあい保健センター
市橋	市橋健康ふれあいウォーク会	市橋公民館 毎週（火） 午前9時集合 〔夏季は午前8時30分集合〕	5人	市橋公民館からふれあい福寿会館や県庁をめざして、休憩を入れて1時間程度歩いています。	岐阜市市橋 6-13-25 Tel.268-6501
鏡島	鏡島ウォーキンググループ	鏡島公民館（鏡島小学校プール西側） 毎週（木） 午前9時出発	10人	鏡島公民館から長良川の堤防のサイクリングロードを45分程度歩いています。	
加納東	加納東健康ウォーキング	加納東公民館 毎週（金） 午前9時集合	15人	ラジオ体操し加納東公民館から加納城址公園まで歩きます。個人のペースで歩くことができます。	
加納西	加納西健康ウォーキング	加納西公民館 毎週（月・木） 午前9時集合 〔7～8月は午前8時集合〕	20人	加納西公民館から加納城址公園まで往復コースを45分程度歩いています。	
甚部	甚部カラオケウォーキング	甚部公民館 毎週（木） 午前9時集合 〔夏季は午前8時30分集合〕	25人	参加者全員での歌謡曲合唱・ラジオ体操の後、新荒田川堤防沿いコースを約45分程度歩いています。参加者のうち6割が男性です。	南部ふれあい保健センター 岐阜市加納城南通 1-20 Tel.268-6688
厚見	厚見健康ウォーク	厚見公民館 毎週（水） 午前9時集合 〔夏季は休み〕	55人	毎回違うコースを楽しみ、45分程度歩いています。参加者のうち4割が男性です。	
南部地区	さわやか会 （さわやか運動教室OB）	加納城址公園 毎週（水） 午前10時集合 変更あり	6人	毎回、コースを選択し、楽しみながら歩いています。H9年から続く息の長い活動です。	
鶯	鶯ウォーキンググループ	南部スポーツセンター 毎週（火） 午前9時集合 〔7月～8月は午前8時集合〕	10人	南部スポーツセンターから南鶯・境川緑道公園周辺を1時間程度歩いています。	柳津ふれあい保健センター
日置江	日置江ウォーキンググループ	日置江公民館 毎週（月） 午前9時集合	10人	日置江公民館を出発し、4コースを季節に合わせて選び歩いています。	岐阜市柳津町 下佐波西1-15 Tel.279-3650
柳津	柳津ウォーキンググループ	境川緑道公園 不定期	5人	境川緑道公園周辺を、季節の変化に合わせて歩いています。	

◆北市民健康センター管内 北市民健康センター：岐阜市長良東2-140 Tel. 232-7681

地区	ウォーキンググループ名	集合場所・日時	平均参加者	雰囲気・コースなど	問い合わせ先
長良 長良東	長良・長良東 ウォーキンググループ	長良公園(南西入口付近、銀杏の木の下) 毎週（月・水・金） 午前9時集合	10人	長良公園の四季の花を眺めながら3周歩いています。	
長良西	長良西ウォーキングクラブ	メモリアルセンター マラソングート前 毎週（月・水・金） 午前9時集合	10人	メモリアルセンター内のジョギングコースを約2.5km歩いています。	北部ふれあい保健センター
鷺山	鷺山ウォーキンググループ	メモリアルセンター 正門前 毎週（月・水・金） 午前9時集合	25人	メモリアルセンター内のジョギングコースを約40分歩いています。季節ごとにお花見に出かけます。	岐阜市八代 1-11-13 Tel.210-1501
常盤	常盤ウォーキンググループ	常盤公民館 第4（金） 午前8時30分集合	14人	常盤公民館から鳥羽川沿いを互調橋までの道のりを約40分歩いています。	
岩野田北	あるこまい会	十六銀行栗野グラウンド駐車場(ゲートホール場前) 毎月第2・4（水） 午前9時30分集合	7人	鳥羽川周辺を約5km歩いています。	
木田	木田ウォーキングクラブ	木田公民館 毎週（水） 午前9時集合 〔夏季はお休みあり〕	15人	木田公民館周辺ののどかな田園地域を歩いています。	
黒野	黒野ウォーキングクラブ	黒野会館 毎週（金） 午前9時集合 〔7～9月は午前8時30分集合〕	20人	黒野地区の無理なく歩けるコースを選んで歩いています。	
方県	方県ウォーキングフレンズ	方県公民館 毎週（月） 午前9時集合 〔7～8月はお休み〕	8人	四季折々の変化を楽しみながら歩いています。	西部ふれあい保健センター
西郷	西郷ウォーキングクラブ	八王子神社 毎週（金） 午前9時集合	14人	板屋川の堤防が主なコース。河畔の季節の変化を楽しみながら歩いています。	岐阜市下鶴飼 1-105 Tel.293-4058
七郷	七郷歩く会	七郷公民館 毎週（火・金） 午前9時集合	8人	田園風景を眺めながら住宅街を通り抜けるコースを歩いています。	
合渡	合渡ウォーキングクラブ	合渡公民館 毎週（月・水・金） 午前8時30分集合 〔季節により時間変更あり〕〔8月はお休み〕	10人	田園の中や堤防を歩いています。	
網代	網代ウォーキングクラブ	明照寺の駐車場 毎週（木） 午前9時集合 〔8月はお休み〕	4人	板屋川堤防、昭和球場などのコースを季節に合わせて歩いています。	
藍川	スマートウエルネスあいかわ ウォーキンググループ	藍川公民館 第1・3（月） 午前9時30分集合 〔1・2・7・8月はお休み〕	12人	あいかわ健康づくりウォーキングマップのコースを中心に、約1時間歩いています。	北東部ふれあい保健センター
三輪南	笑がおウォーキンググループ	北東部コミュニティセンター 第1・3（金） 午前9時30分集合 〔7・8月はお休み〕	7人	四季折々の景色を見ながら、三輪南地域の神社を参拝し、1時間程度歩いています。	岐阜市福富迎田 6-1 Tel.229-0577
三輪北	リフレッシュの会	三輪北公民館 奇数週（木） 午前9時30分集合 〔8月はお休み〕	4人	自然豊かな三輪北地区の景色を楽しみながら、歩いています。	

施策3 ウォーキング環境の整備

買い物の途中や会社帰り・昼休みなど、生活の一部に歩くことを自然に組み込んでいけるまちなか環境を整備していきます。

◆住む人が健康になれるまちづくり

2つのウェルネスエリアで健康ステーションやウォーキング利便施設等を活用しながら、歩く習慣を啓発します。柳ヶ瀬ウェルネスエリアでは、買い物や仕事帰りのジョギングなど中心市街地への外出に伴う「ついで歩き」を促進するためのウォーキングレーンの整備をしています。長良川ウェルネスエリアでは、梶川通りの歩道・自転車道・車道分離などにより、豊かな自然（長良川、金華山等）を活かした「しっかり歩き」を促進していきます。また、各健康ステーションに更衣室やトイレ、ロッカー、シャワーなどを完備し、運動習慣を身に付けるきっかけづくりをサポートしています。

○岐阜市柳ヶ瀬健康ステーション…岐阜市柳ヶ瀬通3丁目22番地 TEL：264-6766

○岐阜市長良川健康ステーション…岐阜市早田字北堤外地内 TEL：215-0605

—まちなか健康づくり地域—
柳ヶ瀬ウェルネスエリア
 ○岐阜市柳ヶ瀬健康ステーション
 ○みんなの森ぎふメディアコスモス
 ○自転車走行環境整備
 (ウォーキングコース整備)
 ○路面標示
 ○ベンチ設置
 ○ウォーキングレーン整備 など

—地域資源、余暇等を利用した健康づくり地域—
長良川ウェルネスエリア
 ○岐阜市長良川健康ステーション
 ○案内看板
 ○路面標示
 ○水飲み場設置
 ○ライジングボラード設置
 ○階段・スロープ設置
 ○ウォーキングコース整備
 ○岐阜公園
 ○川原町

—活力あふれるコンパクトな地域—
市民の日常を支える地域の生活拠点
 ○レンタサイクル
 ○手軽に健康チェックできる場の提供
 ○わくわくウォークマップの活用など

◆岐阜市柳ヶ瀬健康ステーション

柳ヶ瀬ウェルネスエリアにある施設で、健康の大切さへの気づき、運動習慣や日常の身体活動量を見直すきっかけづくりを提供するため、健康チェック・健康づくり教室・まちなかでのウォーキング・ジョギング・仕事帰りの夕暮れラン・運動不足が気になる方のエクササイズなどの各種教室を開催するなど、ロッカー、シャワー（有料）も備え、一緒に健康づくりを楽しめる仲間作りが出来る場所となっています。

★「広報ぎふ」にて、翌月のイベント・教室等の情報を発信しています。



◆岐阜市長良川健康ステーション

長良川ウエルネスエリアにある施設で、健康の大切さへの気づき、運動習慣や日常の身体活動量を見直すきっかけづくりを提供するため、健康チェック・健康づくり教室・自然を感じながらのウォーキング・ジョギング・運動不足が気になる方のエクササイズなどの各種教室を開催するなど、ロッカー、シャワー（有料）も備え、一緒に健康づくりを楽しめる仲間作りが出来る場所となっています。



★「広報ぎふ」にて、翌月のイベント・教室等の情報を発信しています。

◆レンタサイクル事業

スローライフのまちづくりの理念のもと、市街地周辺部に位置する魅力的な観光地へのアクセスのほか、自転車による買い物やまちなか散策の可能性を検証すべく「レンタサイクル社会実験」（平成15年10月20日～11月3日）を開催し、好評のうちに終了しました。平成17年10月1日より、レンタサイクル事業「ぎふ・まちなかレンタサイクル」を行っています。自転車を近距離交通の手段として、市民および本市来訪者の皆さんに利用していただくことにより、健康増進を図ります。

◆バスネットワークの構築

市民の皆さんが元気に暮らしていくためには、車に頼りすぎず、できる限り徒歩や自転車で移動する、自転車でもいけないところはバスなど公共交通を使うといった取組を進めていく必要があります。市では、公共交通を軸に都市機能が集積した場所に歩いて出かけられるようバスを活かした「人も元気、まちも元気」なまちづくりの実現を目指しています。その実現に向けて、バス移動をより便利にしていくため、幹線・支線・コミュニティバスが連携したバスネットワークの構築を目指します。



◆まちなか歩き構想

まちなか歩きとは、スローライフ、スロートーリズムの一環として、岐阜の地に溶け込む、さまざまな歴史、文化、さらには地域の価値観・美意識までも感じながら、ゆったりとした時間の中で、まちなかを楽しく歩いて巡ることを言います。皆さんにまちなか歩きを楽しんでいただくために、魅力拠点の整備、道路デザインの工夫や、案内板の設置など魅力ある回遊路の整備を進めています。また、まちなか歩きを支援するため、情報端末機器等を活用した情報提供や、地域住民による軒下などの空間での魅力づくりなどにより、まちなかの賑わい創出を図ります。



◆長良川プロムナード計画

長良川河畔を、市民がゆったりと金華山・長良川を眺めながら散策できる空間とするため、より広い視点からみた地域のメインテーマとして、「信長のみた街 岐阜」をサブテーマとして「長良川ふれあい回廊」を掲げています。

具体的には、歩く空間、河原を楽しみながら憩える空間、高台から眺めることを主題とした空間、伝統文化を楽しむ空間、自然景観・環境とのふれあいを感じられる空間、また人との交流・集い・賑わうことのできる空間、長良川の歴史文化を感じながらたたずむ空間、人と人を結ぶ「であい」を感じる空間、そして革新性を感じる空間を想定しています。



◆親水空間の整備

河川は本来より河岸での花見、釣り、運動などに見られるように、人々の日常的な交流やレクリエーションの場としての機能をもっています。そこで、市街地内の特に住宅の密集する場所を流れる小河川・水路に、より潤いのある市民の交流の場を創出するため、親水空間を整備しています。特に、「みず」と「ひと」というキャッチフレーズのもと、「コミュニティ水路整備事業」として11箇所を整備しています。

- (1) 早田川コミュニティ水路 (2) 清水川コミュニティ水路 (3) 西野町コミュニティ水路 (4) 湊コミュニティ水路 (5) 木之本ふれあいの泉 (6) 戸石川親水広場 (7) 天神川プロムナード (8) アクアージュ柳ヶ瀬 (9) 新荒田川ふるさとの川 (10) せせらぎ広場 (11) 鮎の駅・清水川



◆観光庁ランナーズインフォメーション研究所公認コース「金華山を登る道」

平成23年11月に発足した高橋尚子さんが所長を務める「観光庁 ランナーズインフォメーション研究所」が日本の道の魅力を再発見し、観光資源として見直して、ひとつひとつの道に、新しい視点で名前をつけていこうという取組をしています。そのコースのひとつに高橋尚子さんが推薦する「金華山を登る道」があります。



<高橋尚子さん推薦文>

岐阜に金華山に登る道があります。山道を走っていると、鳥のさえずりで癒され、暑い日は木陰が涼をくれ、風の強い日は樹木が風を遮ってくれます。このコースを走ると、自分が自然の力によって守られていることがわかります。山を走る良さは、そんな自然と人との関わりを感じる時。

金華山は簡単には登れないコースです。ものすごくきつと感じる所から、さらに頑張って上を目指す。その繰り返し。限界だ、と思う所からさらに上を目指す。そんなところはマラソンに似ている気がします。歩いてもいい。それを日課にしている人も多い。登りきると頭上には空が広がり、眼下に長良川を眺める。その時、きつかったことをふっと忘れられる。走り終わった後、景色を見ながら感じる達成感、充実感は最高です。

出典：ランナーズインフォメーション研究所HP

◆ながら川ふれあいの森

この施設は、岐阜市北東部に位置し、長良川沿いの濃尾平野を一望できる岐阜市最高峰の百々ヶ峰(417.9m)を擁し展望台からは金華山・鶴飼大橋・長良川・木曾川・名古屋ツインタワー等を望むことができます。また、伊吹山・白山・御嶽山・恵那山も望めます。施設内には、20kmの遊歩道と8kmの管理道が廻らされていて、いろいろなコースが楽しめ、老若男女体力に合わせて、自然観察・森林浴・ジョギング・ウォーキング・オリエンテーリング等、四季を通じて楽しめます。

★ながら川ふれあいの森 四季の森センター 岐阜市三田洞字日向平 211 TEL 237-6677

◆岐阜ファミリーパーク (レクリエーション・野外学習拠点)

岐阜市北東部に位置する岐阜ファミリーパークは、昭和57年に開設し、年間約50万人の来園者がある岐阜市を代表する総合公園です。こどもゾーンでは多様な遊具施設で遊ぶことができ、スポレクゾーンでは野球・テニス・サッカー等のスポーツ活動を楽しむことができます。また、ウォーキングを楽しめる園路も整備されています。



◆境川緑道公園

境川緑道公園は、河川の改修と連動して、境川の豊かな自然環境を生かした憩いの場や、スポーツやイベントができる施設として整備されています。毎年4月上旬から5月下旬にかけては、公園に立てた約100本のポールに、約300匹ものこいのぼりが泳ぎます。



◆長良公園

長良公園は、南に長良川、目前に金華山がそびえる良好な位置にあります。広い敷地内では、四季折々の花が咲き、大型遊具などで活動的に楽しむ姿や、園内でのんびり過ごす姿が見られ、大人から子どもまで多くの方々に楽しんでいただけます。また、外周園路はジョギングコースになっており、ウォーキングも楽しむこともできます。



◆岐阜市畜産センター公園

岐阜市畜産センター公園は、市民の憩いの施設として親しまれています。「畜産施設」では家畜の飼育を行い、「憩いの施設」では芝生の大広場や、自然を満喫できるジョギングやウォーキングができるコース（1周約680m）が整備されています。

★問い合わせ先 岐阜市畜産センター公園 TEL058-214-6333



◆公園ストック再編事業

現在、岐阜市では、都市公園のストック再編事業に取り組んでいます。

「公園ストック再編事業」とは、人口減少・少子高齢化の進行等に対応し、健康長寿社会の実現や、子育て世代が住みやすい生活環境づくりを目指し、地域のニーズを踏まえた利活用や都市の集約化にも対応した公園へ再編を図るものです。

整備前には地元の方々と協議をする中で、公園周辺の環境等に合わせ、幼児用遊具や健康遊具、休憩施設等の選定や配置を検討し、再編後の利用や維持管理がしやすく、地域の賑わいが創出される公園を目指して再整備を行います。



・（参考）健康遊具

「健康遊具」とは、散歩の途中などに、誰でも気軽にストレッチをしたり、体のツボを刺激したり、筋肉を鍛えたりなど、日常生活での健康づくりを主な利用目的とした大人専用の遊具です。

市内にある健康遊具の数は、56基（H30.4.1時点）で、公園ストック再編事業等により、増加傾向にあります。



【ぶら下がり】



【上体ひねり】



【足つぼ】

<健康遊具設置公園（平成30年4月1日時点）>

八ツ梅公園、宮東公園、正木南公園、若竹公園、野一色公園、境川緑道公園、柳公園、一楽公園、さぎしも公園、新田北山公園、大菅北公園、池ノ上公園、長良公園

基本方針2 市民スポーツ・レクリエーション活動の推進

スポーツ・レクリエーション活動は、現代社会におけるストレスからの解放や心のケア、体力の維持、生活習慣病の予防など、心身両面にわたる健康の保持増進に極めて有効です。市民の誰もが身近な場所で気軽にスポーツができる環境の整備を進めます。

施策1 身近で参加しやすいスポーツ機会の提供

楽しく軽い運動を気楽に楽しめる機会を提供し、体力の維持、生活習慣病の予防など、健康の保持増進に役立つ機会を提供します。

◆新春ぎふシティマラソン

昭和26年にシティマラソンの先駆けとして「越年マラソン」としてスタートし、「元旦マラソン」、「新春ぎふシティマラソン」と名前を変更しながら、市民に親しまれる大会となっています。岐阜メモリアルセンター長良川競技場を発着点に岐阜メモリアルセンター内、及びその周辺道路にて開催します。出場区分は下表のとおりです。

区分	距離	条件
1部	5.8km	高校・大学・一般の男子
2部	3.0km	中学生の男子
3部	3.0km	50歳以上の男子
4部	3.0km	中学生の女子
5部	3.0km	高校・大学・一般の女子
6部	3.0km	30歳以上の女子
親子ジョギングの部	1.1km	小学生とその保護者との併走
車椅子の部	0.4km	一般の車椅子使用者



◆やまなみジョギング・ウォーキング大会

『岐阜市健幸スポーツターム』におけるオープニングイベントとして、ながら川ふれあいの森を会場にジョギング・ウォーキング大会を実施します。百々ヶ峰の麓をスタートし、ジョギングの部は山越え折り返しの13.5kmのコース、ウォーキングの部は山頂折り返しの7.5kmのコースとなっています。平成29年度は239名の参加者が集い、自然に親しみながら心地よい汗を流す姿が見られました。

◆健幸エンジョイ・スポーツDAY（再掲）

『岐阜市健幸スポーツターム』におけるスポーツ推進啓発イベントとして、岐阜公園・金華山を会場にウォーキング・軽スポーツ等を体験する機会を提供します。平成29年度は約1,000人の参加者が集まり、様々なゲームを楽しんだり、親子でふれ合ったりしてスポーツのよさを体感することができました。

開催種目	ノルディックウォーキング教室、ぎふ健康ウォーク、ネットパスラリー、キャッチング ザ スティック、輪投げ、ラダーゲッター、リングキャッチ、スカットボール
------	---

◆岐阜市スポーツ・レクリエーション祭

市民誰もが気軽に参加して、みんなで軽スポーツを楽しみながらスポーツへの関心を高める目的で昭和57年にスタートした『市民スポーツ広場』を平成3年から『岐阜市スポーツ・レクリエーション祭』として開催しています。

現在スポーツ活動に参加していない人やこれからスポーツを始めようと考えている人にとって、ニュースポーツと呼ばれる種目は、年齢や性別を問わず誰でも取り組むことができるように考慮されています。今後も継続して、レクリエーション協会やスポーツ推進委員との連携により、その紹介や用具の貸し出しなど普及活動を支援していきます。

開催種目	インラインスケート、健康ワテバレーボール、ミニテニス、卓球、ふらばーるバレーボール、ゲートボール、グラウンドゴルフ、フラットゴルフ、インゲイカ、家庭婦人バレーボール、バドミントン
------	---

◆体育館スポーツ教室

市民の健康の保持や増進、体力の向上やスポーツの普及を目的として、岐阜市体育館において1年を前期・後期の2回に分けてスポーツ教室を実施しています。(種目は市ホームページに掲載)

- ・受講料 週1回コース：大人 3,000 円、中学生以下：1,800 円
 週2回コース：大人 6,200 円、中学生以下：3,700 円
- ・保険料 スポーツ安全保険に加入していただきます。大人 1,850 円、子ども 800 円、65 歳以上 1,200 円です。(※各料金については、平成30年度のもので)

★問い合わせ先

市民総合体育館<九重町 4-24>	Tel245-0351	南部スポーツセンター<南鶉 5-86>	Tel274-4949
北部体育館<正木 1020-2>	Tel233-2030	西部体育館<鏡島南 2-8-40>	Tel251-2757
東部体育館<芥見 4-68>	Tel241-7812	岐阜ファミリーパーク体育館<山県北野 2078-1>	Tel229-5380
北西部体育館<則松 2-65-2>	Tel239-9480	体育ルーム<橋本町 1-10-23>	Tel268-1063
もえぎの里多目的体育館<下佐波西 1-41>	Tel279-6400		

◆健康づくり教室

健康ステーションでは、栄養や運動など健康づくりに関する教室を開催しており、どなたでも無料でご参加いただくことができます。ご参加いただくには、一部申込の必要な教室があります。(詳細は広報ぎふに掲載)

◆いきいき筋トレ体操

高齢者の健康づくり・介護予防のために、地域の公民館などで「いきいき筋トレ体操」を実施しています。道具を使わず全身の筋肉をバランスよく鍛え、ロコモティブシンドローム（膝などの関節、筋肉などの運動器の障がい）を予防します。各会場では、岐阜市が主催する「いきいき筋トレサポーター養成講座」を修了したいいきいき筋トレサポーター（ボランティア）が、一緒に体操を行っています。



★問合わせ先

東部ふれあい保健センター	Tel241 - 8866	柳津ふれあい保健センター	Tel279 - 3650
長森ふれあい保健センター	Tel249 - 0457	北市民健康センター	Tel232 - 7681
日光ふれあい保健センター	Tel210 - 1011	西部ふれあい保健センター	Tel293 - 4058
南市民健康センター	Tel271 - 8010	北部ふれあい保健センター	Tel210 - 1501
市橋ふれあい保健センター	Tel268 - 6501	北東部ふれあい保健センター	Tel229 - 0577
南部ふれあい保健センター	Tel268 - 6688	健康増進課	Tel252 - 7193
中市民健康センター（中ふれあい保健係）	Tel252 - 0632		

◆総合型地域スポーツクラブ

・総合型地域スポーツクラブの現状

平成12年に策定された国の「スポーツ振興計画」において、生涯スポーツ社会の実現に向けた地域におけるスポーツ環境整備のための重点施策として「2010年までに全国の各市町村において、少なくとも1つは総合型地域スポーツクラブを育成する」という目標が掲げられました。

岐阜市では、小・中学校単位でのクラブ設立を基本とし、平成11年度にモデル事業として立ち上げた精華スポーツクラブを含め6クラブが現在活動しています。スポーツ少年団や中学校部活動、体育振興会等と連携したり、各種スポーツ教室やイベントを開催したりするなどして地域のスポーツ振興をつなぐ役割を担っています。

クラブ名	設立	会員数	大人/子ども	会費	問い合わせ
精華	12	1,150	508/607	2,000~2,400	251-3131（火・水・金12:00~16:00）
長森・日野	12	1,443	385/1,058	2,000	240-7790 （月~金10:00~12:00 13:00~15:00）
長森南	15				246-9069（長森南公民館）
みわ	19	832	298/534	3,000/2,000	229-6320（月・金・日9:30~12:00）
長良西	22	147	61/86	3,000~4,000	215-8203（火・水・金9:30~14:00） （第3日曜日10:00~12:00）
やないづ	25	371	68/313	1,500~7,000	372-6708（火・水・土9:30~12:30）

スポーツ庁が平成29年に実施した「総合型地域スポーツクラブに関する実態調査」の結果では、クラブが抱える課題の上位3項目は「クラブ運営を担う人材の世代交代」「指導者の確保、養成」「会費など受益者負担による財源確保」となっています。

これは、総合型地域スポーツクラブが行政主導で設立され、主な収入源を自治体等からの補助金に依存していることや、地域住民のスポーツに対する受益者負担の意識が低く参加率を高めるために月会費を低く抑えていること、十分な報酬が支払えないため指導者の確保ができないことなど、課題はすべてクラブ運営に必要な資金確保につながるものであると推測されます。また、「事務局員の確保」「拠点施設の確保」も全国共通の課題となっており、円滑なクラブ運営にはクラブマネージャーとともに、様々な日常業務に携わる事務局員の存在はクラブには必要不可欠であるといえます。

こういった現状は、岐阜市にすでに立ち上がっているクラブにも見られます。そういった現状が、総合型地域スポーツクラブを設立していない地域では、総合型地域スポーツクラブを創設することに対して高いハードルとなっています。

・総合型地域スポーツクラブの今後の方向

上記のような現状を踏まえると、これまでのように中学校区を基盤に総合型地域スポーツクラブを地域住民の自主的運営で設立していくことは容易なことではないことがうかがえます。

今後は現在活動している6クラブの取組・運営を充実させることに重点を置き、他地域のモデルとなるクラブの育成を目指していきます。そのためには、6クラブそれぞれの目指す姿を明確にし、効率的なクラブ運営の在り方や有意義な実践を互いに学び合い、協働しながらそれぞれの地域をスポーツの力で盛り上げていくことが必要です。6クラブの連絡協議会や総合型地域スポーツクラブ実践モデル事業を活用して、現状把握、課題の共有、意見交流などの場を大切にしていかなければならないと考えています。

・岐阜市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

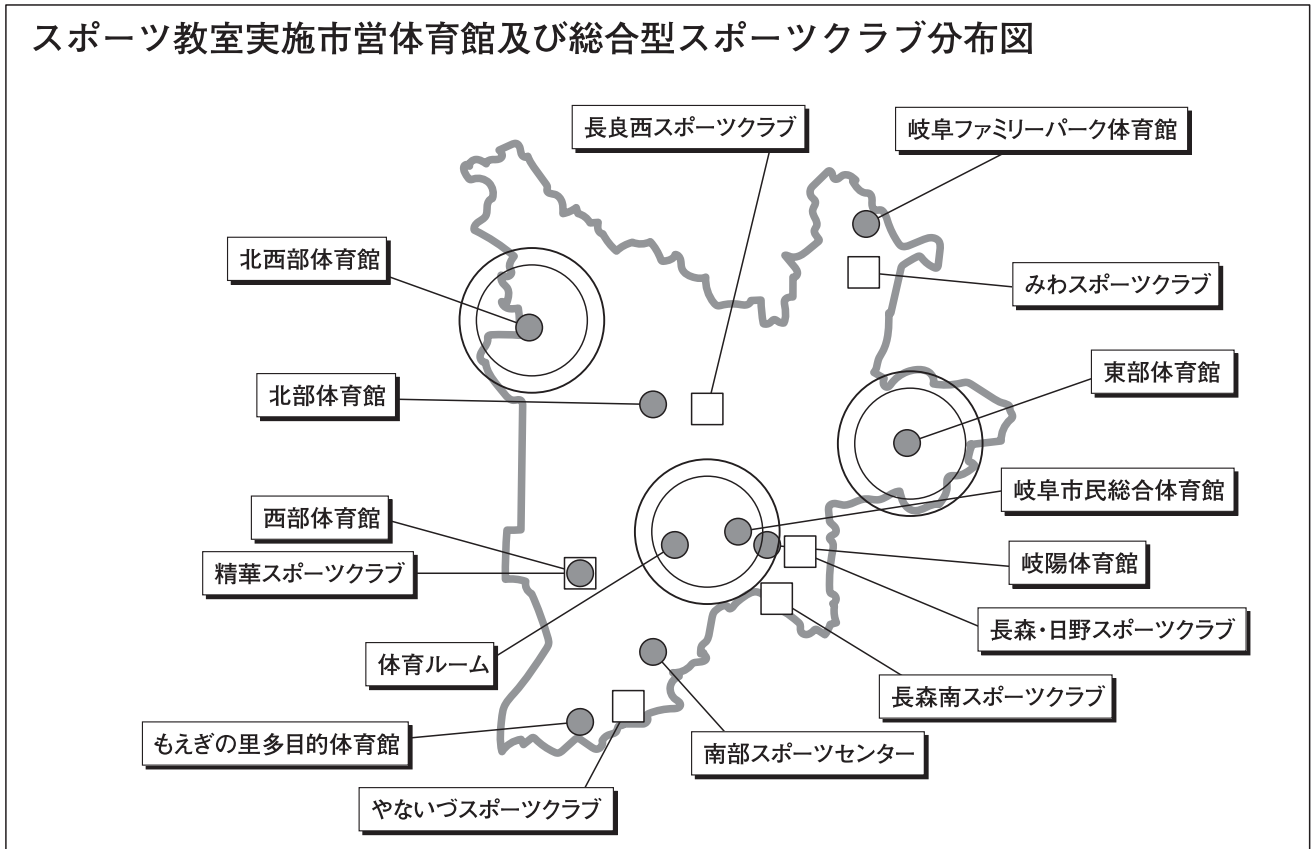
6クラブの連絡協議会は、地域づくりを視野に入れ、住民の多様なニーズに対応し、様々なスポーツ活動を普及させることをねらいとした組織です。情報交流や事業の周知・協力、他団体との連携促進、新規事業の探究などについて話し合い、地域の実態に応じた形で実践につなげていく場が位置づいています。

・総合型地域スポーツクラブ実践モデル事業

生活スタイルの多様化に伴い、生活の質を向上させる上で、個人がスポーツを楽しむことの価値が注目されています。このような中、社会の活力を維持・向上させていくために、スポーツを通じた健康づくり、生きがいづくりの必要性が高まっています。そこで、総合型地域スポーツクラブが、住民それぞれの健康状態やライフスタイルを考慮しながら、どのように企画・運営すべきかを実践研究していくことが重要です。

市内にある総合型地域スポーツクラブに実践モデル指定クラブを位置付け、健康増進につながるスポーツの取組について実践研究を進めます。そして、その成果を他のスポーツクラブや岐阜市体育館等のスポーツ関係者に発信することにより、そのノウハウを広め、市民の皆さんの健康生活の充実につなげていきます。

スポーツ教室実施市営体育館及び総合型スポーツクラブ分布図



施策2 個の状況に応じた運動機会の提供

普段あまり体を動かす機会のない方々に、個々の実態に合った身体活動の楽しさを感じることが出来る運動機会を提供します。

◆障がい者スポーツの振興

障がいのある方の健康の保持増進、体力の向上、競技スポーツの促進を目指し、各種障がい者スポーツ・レクリエーション大会の開催を支援します。

今後は障がいの有無にかかわらず、誰もが楽しくスポーツ活動に参加できる共生社会の実現に向けて、障がい者スポーツ協会を中心に各スポーツ団体、学校、行政などと連携して、市民への理解を深めていくようにします。スポーツを「する」、「みる」「支える」という視点から捉え、各スポーツ団体と協力してスポーツ実施率の向上やスポーツ観戦の促進を図るよう努力していきます。

◆障がい者のスポーツ実施率の向上

FC岐阜の活動として、電動車いすサッカーやCPサッカー（脳性麻痺7人制サッカー）、精神障がい者サッカーなど、団体や特別支援学校に対して支援・普及活動に取り組んでいます。

◆高齢者スポーツの振興（老人クラブの取組）

生きがいづくりの一環として、60歳以上の人自身の手で地域に密着した活動を行う会員組織である老人クラブでは、クラブ員がスポーツを楽しみ、健康を増進していくために高齢者スポーツ教室を開講します。また、高齢者スポーツ活動促進事業として市内を5ブロックに分け、ブロックごとにペタンク大会等を実施します。そして、年1回岐阜市内のクラブ員が一堂に会し、レクリエーション的な要素を中心とした体育大会を開催します。

★問い合わせ先

岐阜市老人クラブ連合会事務局

TEL252 - 6693

◆FC岐阜キャラバン体操教室

プロスポーツクラブであるFC岐阜の専門的知識を活用し、福祉施設等の入所者、利用者などの普段あまり体を動かす機会の少ない方々を対象に、それぞれに合った体力づくりや体を動かす楽しさを知っていただく教室を開催します。施設で生活する方々の生きがいや、スポーツの魅力に触れる機会の提供に貢献します。

施策3 FC岐阜を活かした市民スポーツの推進

市民に夢と感動を与え、市民の一体感を醸成するプロスポーツチームの活動を、市民の文化として支え育むとともに、これを活かして市民スポーツの推進を図ります。

◆岐阜市ホームタウンデーの開催

FC岐阜のホームゲームにおいて、年に1回ホームタウンデーを開催しています。試合開始前の様々なイベントを通して、特産品や郷土芸能のPRをすることで、岐阜市の魅力を他県の相手チームのサポーターに伝えていきます。岐阜県内のサポーターの方々にも、改めて岐阜市の魅力を発信する大きな機会となります。



また、試合前のピッチ等を利用して、親子サッカー教室を実施します。親子でサッカーを楽しみ、その後、家族で試合観戦ができる催しです。

◆FC岐阜キャラバン体操教室（再掲★）

プロスポーツクラブであるFC岐阜の専門的知識を活用し、福祉施設等の入所者、利用者などの普段あまり体を動かす機会の少ない方々を対象に、それぞれに合った体力づくりや体を動かす楽しさを知っていただく教室を開催します。

◆FC岐阜ちびっ子サッカー教室

FC岐阜スクールコーチ・スタッフによる、岐阜市内の幼稚園、保育所（園）、認定子ども園等を対象とした巡回サッカー教室を実施しています。がんばるコース・チャレンジコースから選択し、ボールを使った運動やミニゲームを楽しみながら、体力・運動能力の向上を図ります。

◆岐阜市スポーツ交流センターを活用した交流事業

- ・サッカー教室：小学1～4年生を対象に、FC岐阜の選手・スタッフを派遣し、岐阜市親子サッカー教室を開催しています。
- ・サッカー講座：サッカーを中心としたスポーツに関する知識・技能を身に付けるための講座を開催しています。
- ・健康教室：FC岐阜のスタッフが指導者となり、参加者と一緒にストレッチやボールを使った運動を楽しみます。
- ・エクササイズ教室：FC岐阜のアスレチックトレーナーが、柔軟性アップ、筋力アップ、ダイエットなどをテーマに楽しくエクササイズを行います。

★問い合わせ先

株式会社岐阜フットボールクラブ

ホームタウンチーム TEL231 - 6811

基本方針3 学校体育・スポーツの充実

生涯にわたって継続的に運動に親しむことのできる資質や能力を身に付けるとともに、体力・運動能力の向上と健康の保持増進を図ります。また、子どもたちのスポーツに対する多様なニーズに応えるために、地域との連携を密にして、学校体育と社会体育の充実を図り、将来の地域スポーツ振興やまちづくりの主役となる子どもたちの健全育成を図ります。

施策1 子どもの体力・運動能力の向上

子どもが自己の体力や生活に応じた体力向上を図るための実践力を身に付け、生涯にわたる豊かなスポーツライフの基礎を培うよう、運動に親しむ機会を提供します。

◆学童水泳記録会・学童陸上記録会

市内の小学5・6年生を対象に、水泳や陸上競技に対する関心を高め、生涯にわたって運動に親しむ習慣を育てることを目的とし、それぞれ年1回ずつ開催しています。



◆体力向上ぎふプラン

平成21年度より子どもの体力向上に関する教育活動を見直すとともに、事業の取組による成果と課題を検証し、小学生の体力向上を目指している事業です。事業内容としては、子ども自らが、楽しく体力を高めていくことができる運動遊びを紹介し、学校の枠を超えて一人一人がぎふっ子運動ギネスに挑戦しながら運動実践できるような仕組みにしています。また、基本的な運動を発達段階ごとに示し、子どもたちが課題達成に取り組むことができるようにすることで、体育の時間の充実を図っていきます。



《取組内容》

○「チャレンジスポーツ in ぎふ」…
岐阜県教育委員会と連携し標記事業に参加した岐阜市内最上位チームを表彰
(種目「長なわとび」「ボールパス」)

○「ぎふっ子運動ギネス」…
新体力テストの種目や遊具(登り棒など)や用具(ボールなど)を利用した種目など4部門を設定し、それぞれで好成績を収めた児童を表彰

◆岐阜市小学校体育主任会の取組

年間1回、市内小学校46校の体育主任が一堂に会し、市内小学生の体育科教育に関する実態を交流するとともに、その解決に向けての取組を行っていきます。これまでに、コーディネーション運動紹介コンテンツの作成、体づくり運動指導案の作成等を行っています。

◆FC岐阜ちびっ子サッカー教室（再掲）

FC岐阜スクールコーチ・スタッフによる、岐阜市内の幼稚園、保育所（園）、認定子ども園等を対象とした巡回サッカー教室を実施しています。がんばるコース・チャレンジコースから選択し、ボールを使った運動やミニゲームを楽しみながら、体力・運動能力の向上を図ります。



施策2 学校部活動の充実

生徒の自主性や主体性を尊重した指導に努めるとともに、活動目標や活動計画を改善し、個々の生徒の能力を最大限に伸ばし、やりがいのある運動部活動をめざします。

◆岐阜市中学校部活動指針の策定（平成30年4月）

岐阜市を含む県内の中学校では、指導者による科学的根拠に基づいた指導の在り方や生徒の主体性を育む活動の保証など、様々な課題に向き合ってきました。これらの諸問題を受け、岐阜県教育委員会では平成28年6月に「岐阜県中学校運動部活動指針～これからの運動部活動～」、及び3年間にわたるロードマップを示しました。岐阜市中学校長会、及び市教育委員会においては、これからの部活動の運営や管理、指導の拠り所となる共通理解事項等の具体化などをまとめた「岐阜市中学校部活動指針」を策定しました。熱中症予防や休養日の設定などを含めて、本指針が部活動の質的向上に向けた具体的な取組として、岐阜市内の中学校部活動の益々の充実・発展につながることを願っています。

・学校部活動の今後の方向

学校部活動を取り巻く課題は、少子高齢化やニーズの多様化、教員の多忙化など多岐にわたっており、学校・家庭・地域との連携・協力が解決の鍵となっています。今後は総合型地域スポーツクラブ（P44参照）をはじめ、スポーツ少年団など他団体との協働の在り方を調査したり、県や市の運動部活動指針に基づき、部活動を通じた生徒の健全育成について理念を共有したりするなどして、次世代に向けたスポーツ振興を進めていきます。

★「岐阜市中学校部活動指針」は市ホームページ→教育委員会→学校指導課から閲覧することができます。

◆学校部活動の現状

中学校学習指導要領解説（平成20年7月文部科学省発行）には、「運動部の活動は、スポーツに興味と関心をもつ同好の生徒が、より高い水準の技能や記録に挑戦する中で、スポーツの楽しさや喜びを味わい、豊かな学校生活を経験する活動であるとともに、体力の向上や健康の増進にも極めて効果的な活動である。」とされています。岐阜県内の各地区の部活動加入率は以下の表のようになっています。岐阜市における加入率は他地区に比べてやや低い傾向を示しています。

	岐阜市	岐阜県	岐阜地区	西濃地区	美濃地区	可茂地区	東濃地区	飛騨地区
H29	85.8%	93.6%	87.5%	96.9%	98.7%	96.6%	99.4%	96.5%
H28	86.1%	93.7%	88.2%	97.0%	98.5%	96.1%	99.5%	95.3%
H27	86.7%	94.2%	88.8%	97.1%	97.7%	97.0%	99.5%	96.9%
H26	86.5%	93.6%	88.1%	96.9%	98.2%	95.2%	99.4%	95.9%
H25	87.5%	94.1%	89.1%	97.0%	98.6%	94.6%	99.2%	97.0%

◆中学校部活動社会人指導者派遣

市内の中学校において、専門的な技術指導力を備えた社会人指導者を派遣していきます。人的な整備を進め、部活動の適性化を図るとともに地域社会との連携を促進することを目的とします。現在は、総合型地域スポーツクラブから派遣されている指導者も含めると、約77%の部活動に外部指導者が派遣されている状況となっています。

さらに今後はスポーツ庁の部活動指導員配置促進事業により、普段の技術指導に加え大会や練習試合の単独での引率等を行うことができる部活動指導員（非常勤職員）の配置が進められます。指導員と学校、保護者、生徒との関係づくり、協力、役割分担、危機管理など十分に連携を図ることが重要になります。

◆中学校体育連盟運営補助事業

市内中学生が日頃の練習成果を確かめる大会として位置付けられる岐阜市中学校総合体育大会及び岐阜市駅伝大会の運営費等の一部を補助します。そのことによって、運動部活動の充実とレベルの向上を図ります。

施策3 スポーツ少年団活動の充実

心身ともに健康で活気に満ち、意欲にあふれたスポーツ少年団の健全育成を図るとともに、交流活動を活発にし、スポーツを通し明朗にして健全な青少年育成を図ります。

◆スポーツ少年団活動の現状

スポーツのもつ教育的な機能を生かし、スポーツ活動をとおした青少年の健全育成を目的とし、昭和41年7月に岐阜市スポーツ少年団本部が設立され、小学校単位を基本とした現在48団が活動をしています。

成長期にある青少年の発育・発達・気力・体力等を考慮し、スポーツ少年団活動を通じて、よりよい青少年の健全育成と生涯スポーツの普及を行うため、「岐阜県スポーツ少年団 活動指針」に基づいて運営しています。

指針の内容として、活動時間に関することや家庭の日の単位団活動の自粛などについて、明確に記述してあります。地域の人々からのニーズとして、スポーツ少年団の理念に迫るための心身の発育・発達に必要な練習や休息など、科学的な根拠に基づいた活動がより一層求められます。家庭の日（毎月第3

日曜日)の扱いについては、他市町の運用方法を調査研究したり、家族でエントリーできるスポーツイベントに積極的に参加できるようにしたりするなど、豊かなスポーツライフの実現に向けた歩みだしが必要になってきています。また、子どもの身体活動量の低下や運動離れなどの問題に対して、ACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)の推進に力を入れ、3歳児からの入団を受け入れることができるプログラムを実施している単位団も増えてきています。

★「岐阜県スポーツ少年団 活動指針」は、岐阜県体育協会のホームページから閲覧することができます。

〈平成29年度事業報告〉

期日	事業	場所	参加人数
5月26日(金)	委員総会	ホテルリソル岐阜	
6月17日(土) ～18日(日)	第1回 認定員養成講習会	総合体育館	69名
7月1日(土) ～2日(日)	第2回 認定員養成講習会	総合体育館	54名
8月5日(土)	第33回岐阜市スポーツ少年団大会 総合開会式/種目別大会	ファミリーパーク 体育館ほか	
10月28日(土) ～29日(日)	リーダー研修会	少年自然の家 ファミリーパーク	96名
2月8日(日)	表彰式・講演会、兼認定員研修会	ぎふメディアコスモス	250名

年間2回の認定員養成講習会で指導者の資質向上を図ることや、スポ少大会やリーダー研修会、交流事業等をとおして地域の中で子どもを育てる町づくりを目指しています。

【岐阜市スポーツ少年団登録数の変遷】

年度	総団員数	指導者数	加入率(%)
H29	3,414	1,352	16.4
H28	3,425	1,363	16.4
H27	3,580	1,423	16.8

【参考】

- 岐阜県スポーツ少年団(平成29年度)
小学生全体の加入率…17.88%
小学生高学年加入率…24.17%
- 日本スポーツ少年団(平成29年度)
小学生全体の加入率…9.36%

◆岐阜市スポーツ少年団本部認定員養成講習会の開催

スポーツ少年団指導者の指導力及び資質の向上を目的に、毎年2日間の日程でスポーツ少年団本部認定員養成講習会を実施しています。これは、地域住民のスポーツの生活化・定着化を促進するためのスポーツ指導者をサポートする「スポーツリーダー」養成を目的として、日本スポーツ少年団からの委託により開催します。

◆岐阜市スポーツ少年団本部表彰の実施

スポーツ少年団活動に貢献した人やスポーツ大会において優秀な成績を収めた人を表彰し、スポーツ少年団の振興を促進しています。表彰の種類として、功労者表彰・優秀団員表彰・優秀スポーツ少年団表彰・優秀指導者表彰があります。

◆岐阜市スポーツ少年団運営補助事業

市内スポーツ少年団が日頃の練習成果を確かめる大会の運営費等の一部を補助します。そのことによって、スポーツ少年団の充実とレベルの向上を図ります。

基本方針4 競技スポーツの推進

人間の可能性や記録に挑戦する競技スポーツは、競技者自身の人間性を高めるとともに、わたしたちに大きな夢や感動を与え、日々の暮らしの中に活力やうるおいをもたらします。関係団体等とのより一層の連携により、体育・スポーツ関係者が一体となって優れた競技者を育成します。



施策1 子どもの競技力向上

広域的・組織的に子どもたちのスポーツ活動を推進し、子どもたちがスポーツに親しむ機会の充実に努めます。

◆ジュニアスポーツクラブの開催(9競技)

子どもたちにスポーツ活動の機会を提供します。また、競技の普及を目的として、小・中学生を対象に各競技団体からの推薦講師による専門的な指導を年15回実施します。

ジュニアスポーツクラブ参加者数

	H27	H28	H29
卓球	54	70	70
体操	167	156	160
バドミントン	103	142	68
剣道	15	48	64
柔道	73	81	85
陸上	181	203	254
サッカー	114	116	91
ソフトテニス	92	104	98
軟式野球	220	259	236
合計	1,019	1,179	1,126

◆アビリティアップクラブの開催(7競技)

スポーツに高い意欲をもつ市内小中学生が、全国的に優秀な成績を収めている高等学校部活動等に参加し、専門的な指導の下でスポーツに取り組む機会を提供しています。また、平成24年度に行われた『ぎふ清流国体』に向けて、ジュニア期の競技力向上や競技の普及を推進してきました。国体後もこの事業は継続し、児童生徒の才能を伸ばす機会として位置付けます。

アビリティアップクラブ参加者数 ※H30より廃止

	H27	H28	H29
ホッケー	4	5	4
レスリング	2	6	4
自転車	20	10	7
すもう	5	9	5
ビームライフル	10	12	13
テニス	13	12	11
フェンシング ※	5	7	6
合計	59	61	50



施策2 競技力向上のための補助

全国大会以上の大会出場者への補助や岐阜市体育協会主催の大会運営への補助をとおして、競技力向上の充実に努めます。

◆各種体育大会派遣事業

スポーツの国際大会に出場する岐阜市在住、在勤または在学（岐阜市出身者を含む）の選手、日本体育協会に加盟する各競技団体が主催の全国大会に出場する岐阜市在住、在学の小中学生選手に対し、その栄誉を讃えるとともに、心身の健全な育成及び本市のスポーツの競技力向上の牽引と振興に寄与するものとして大会派遣補助を行います。

	①の人数		②の人数		③の人数	
	国外	国内	国外	国内	宿泊有	宿泊無
H27	0	0	21	1	264	12
H28	6	0	20	1	291	6
H29	0	0	24	3	336	61

①オリンピック・パラリンピック・スペシャルオリンピックス・デフリンピック・アジア大会・アジアパラリンピック

②その他の国際大会

③競技団体が主催する国際大会

◆岐阜市友好姉妹都市スポーツ交流補助事業

岐阜市はイタリア・フィレンツェ市、中国・杭州市、ブラジル・カンピーナス市、アメリカ・シンシナティ市、オーストリア・ウィーン市マイドリング区、カナダ・サンダーベイ市の6つの友好姉妹都市とさまざまな交流をしています。これらの都市とスポーツにおける交流も円滑に運営されるよう補助していきます。

◆岐阜市体育協会運営補助事業

岐阜市体育協会は、スポーツの普及・振興を図り、市民の体力向上とスポーツ精神を養うことを目的とし、昭和22年に設立し、現在38競技団体、4社会団体が加盟し活動しています。

主な事業として、『市民総合体育大会』の開催、県民スポーツ大会等への選手派遣・選手強化、『岐阜市ゴールデンジュニアスポーツプラン（ジュニアスポーツクラブ、アビリティアップクラブ）』への講師派遣、岐阜市体育協会表彰などを行います。これらの事業が円滑に運営されるよう補助をしていきます。

施策3 競技力向上のための好循環の創出

次世代アスリートの育成と地域スポーツの推進や学校の体育に関する活動の充実等を目的とし、トップスポーツと地域におけるスポーツとの連携・協働の推進を図ります。

◆スポーツリーダー活用事業

ぎふ清流国体で活躍した岐阜市在住のトップアスリートや岐阜県体育協会スポーツリーダーバンク登録指導者等を市内の学校やスポーツ少年団等に派遣し、スポーツ選手に対するあこがれを抱く機会とするとともに、その競技に対する興味・関心や練習に対する意欲を高め、競技力の向上につなげていきます。

基本方針5 スポーツ環境の整備・充実・利用

市民のスポーツ活動の基盤としての役割を担えるよう、スポーツ活動の担い手づくり、施設の機能充実などスポーツ環境の整備を行います。体育施設の利用促進やサービスの向上を図るために、管理・運営の体制強化を図ります。

施策1 スポーツ活動の担い手づくり

市民のスポーツ・レクリエーション活動を支えるスポーツ指導者やボランティアの発掘、その育成及び活用によりスポーツへの市民参加を促進していきます。

◆スポーツ推進委員

スポーツ推進委員（旧体育指導委員）は、昭和32年、文部次官通達「地方スポーツの振興について」によって設置されることとなり、本市においては、昭和30年代前半に誕生しました。昭和36年には「スポーツ振興法」が制定され、体育指導委員制度が確立されました。さらに、同法第19条により体育指導委員の身分は、非常勤公務員と明確化されました。昭和40年代に入ると市民のスポーツへの関心が高まり、それに伴い体育指導委員の活動も市民を対象にしたスポーツ振興が中心となりました。昭和42年には、「岐阜市体育指導委員連絡協議会」が結成され、組織的な活動が行われるようになりました。昭和50年代には、市民のスポーツに対する意欲も高まる中、スポーツ教室の開設とともにクラブ育成に努めるようになりました。現在は岐阜市ゲートボール協会（S56. 4月設立）として自立しているゲートボールの普及は、当時の体育指導委員の手によるものでした。さらに、昭和58年には、当時各地域（小学校区）1名であった体育指導委員が市民のスポーツ活動の活性化に対応するため各地域2名へと増員され、この時初めて女性体育指導委員が誕生しました。昭和60年代以降から現在までは、コミュニティスポーツの振興に目を向け、地域を基盤とした軽スポーツの普及に努め、顕著な成果をあげつつあります。このような動きの中で、体育指導委員が中心となり、岐阜市グラウンド・ゴルフ協会（H3. 4月）と岐阜市ミニテニス協会（H12. 4月）が設立されました。現在もグラウンド・ゴルフとミニテニスに加え、岐阜市独自の「健康ソフティバレーボール」を中心に軽スポーツの普及に力を入れています。

こうした中、平成8年11月12日に全国表彰を受けるなど、本市の生涯スポーツ振興に寄与するべく自主的な事業の開催とともに教育委員会主催のスポーツ事業にも積極的に協力しています。その他、広報紙「スポ推だより」を年2回発行したり、地域のクラブ・サークルを調査したり、運動会の視察をするなど情報収集や広報活動にも取り組んでいます。

平成23年には、「スポーツ基本法」が制定され、体育指導委員のスポーツの実技指導・その他スポーツに関する指導及び助言のみならず、スポーツの推進のための事業実施に係る連絡調



整としての役割が重要性を増していることから、スポーツ推進委員へと名称が変更されました。現在は、スポーツ基本法第32条に基づき、各地域連合自治会から各2名ずつの推薦を受け、教育委員会規則により非常勤として委嘱しています。

主な活動として、前述の軽スポーツに加え、ボッチャやふらばーるバレーボールなど、年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、誰もが楽しむことができるユニバーサルデザインを意識したスポーツの普及活動に力を入れています。また、高橋尚子杯ぎふ清流マラソンや岐阜市学童水泳記録会、同じく陸上記録会、国際インラインスケート岐阜長良川大会、新春ぎふシティマラソンなどの大会運営に関わる重要な役割を協力して行っています。岐阜市のスポーツ事業を推進する立場として、研修会や協議会、交流会など年間数多くの研修により、地域スポーツの振興をささえる人材の資質向上を図っています。

◆岐阜市スポーツ指導員

昭和50年代、市民の体育・スポーツ活動の普及・振興を図るため、「市民スポーツ教室」の充実と「自発的スポーツグループ」の活動を重視しました。しかし、的確な資格を備えた指導者がきわめて少ない現状であるとの指摘により、昭和51年に地域スポーツ指導者の認定制度をスタートさせ、認定者を「岐阜市スポーツ指導員」とし、種目ごとに順次部会を結成してきました。昭和55年には部会に変わり「岐阜市スポーツ指導員連絡協議会」を設立し、市教育委員会のリーダーバンクとして位置づけました。

現在は、市内のスポーツ教室の講師や、各種イベントの補助などで活躍しています。また、リーダーバンク制度を設け、市民から依頼があった場合には岐阜市スポーツ指導員を講師として派遣しています。

◆岐阜市スポーツ少年団本部認定員養成講習会の開催（再掲）

スポーツ少年団指導者の指導力及び資質の向上を目的に、毎年2日間の日程でスポーツ少年団本部認定員養成講習会を実施しています。これは、地域住民のスポーツの生活化・定着化を促進するためのスポーツ指導者をサポートする「スポーツリーダー」養成を目的として、日本スポーツ少年団からの委託により開催します。

◆スポーツボランティア普及啓発事業

スポーツイベントでは、多くのスポーツボランティアがその運営を支えており、こうしたボランティアの活躍が大会を盛り上げ、選手や観客のリピーターを増やし、ひいてはスポーツの振興に大きく寄与します。また、必ずしもイベントばかりではなく、学校のクラブや地域サークルへの指導を行う日常的なスポーツ活動においても、スポーツボランティアは必要不可欠なものになってきています。

ぎふ清流国体においてボランティアとして活躍した人たちに引き続き、岐阜市のスポーツボランティアとして登録いただき、諸イベントの情報を電子メールなどで紹介します。都合のつくスポーツイベントを選んで、ボランティアとして活躍し、イベントを盛り上げ、大会成功の喜びを分かち合っていただく事業です。

◆スポーツ医・科学の活用

スポーツをいつまでも楽しむためには、一人一人にあった適切な運動の実践方法の理解やスポーツ障害の予防、障害発生時の対応などの知識が必要となります。また、新潟県見附市の実証実験によると、運動体験プログラムの実施者と非実施者の医療費の差が3年後には年間約10万円にのぼる結果を示しました。

今後、健康・体力づくりから競技レベルの向上まで、医・科学面で関係機関と連携を図り、下記の機会を活用して、指導者の資質向上に努めていきます。

- ・スポーツ推進委員全体研修会
- ・スポーツ指導員全体研修会、スポーツ指導員養成講習会
- ・スポーツ少年団本部認定員養成講習会 等

施策2 公共スポーツ施設の機能の計画的な維持・確保

スポーツ施設として必要な機能を維持・確保するために、さまざまな方策の中から効果的・効率的な手法を工夫・選択していきます。

◆体育館スポーツ教室（再掲）

市民の健康の保持増進、体力の向上やスポーツの普及を目的として、岐阜市体育館において1年を前期・後期の2回に分けてスポーツ教室を実施しています。子どもから高齢者の方まで、気軽にスポーツに親しむことができる機会を提供しています。（種目は市ホームページに掲載）

- ・受講料 週1回コース：大人 3,000 円、中学生以下：1,800 円
 週2回コース：大人 6,200 円、中学生以下：3,700 円
- ・保険料 スポーツ安全保険に加入していただきます。大人 1,850 円、子ども 800 円、65 歳以上 1,200 円です。（※各料金については、平成29年度のものです）

★問い合わせ先

市民総合体育館<九重町 4-24>	Tel245-0351	南部スポーツセンター<南鶉 5-86>	Tel274-4949
北部体育館<正木 1020-2>	Tel233-2030	西部体育館<鏡島南 2-8-40>	Tel251-2757
東部体育館<芥見 4-68>	Tel241-7812	岐阜ファミリーパーク体育館<山県北野 2078-1>	Tel229-5380
北西部体育館<則松 2-65-2>	Tel239-9480	体育ルーム<橋本町 1-10-23>	Tel268-1063
もえぎの里多目的体育館<下佐波西 1-41>	Tel279-6400		

◆地域体育館としての活用

市内各地に地域性を考慮して分散して配置された10の体育館（体育館の情報は第2章資料3を参照）は、市民スポーツ教室の会場となるなど、他の都市に比べても、より地域に密着したスポーツ振興を図れるよう「地域体育館」としての役割をもたせています。平成27年度には、柳津地域に、もえぎの里多目的体育館が新設されました。



また、岐阜市民総合体育館と岐陽体育館の2箇所の施設においては、月曜日も開館（但し、月終わりの月曜日は休館）し、利用者である市民のニーズに応じていく努力をしています。

◆スポーツ施設の計画的な改修・整備

財政状況等の制約がある中、抽選方法や休館日、利用時間帯の見直しなど運用面の改善を図っていくとともに、市民が気軽に使用できるスポーツ施設の整備も含め、市民のニーズに応えることのできるスポーツ施設の確保について検討していく必要があります。

また、全市的なスポーツ施設である各地に点在する体育館については、機能を将来にわたってどのように維持していくかを検討する必要があります。今後、国の補助制度を活用し、新たな需要に対する施設の新設、建物の長寿命化等を計画的に進めていかなければなりません。あわせて、市の体育施設は、誰もがスポーツに親しめる場であることが求められます。しかし、現存する施設の多くは障がいの有無、年齢や性別、国籍などに関わらず誰もが等しく使いやすくするユニバーサルデザインという考え方が普及する前に建設されたもので、改修工事等が必要な施設も残っています。誰もがスポーツに親しむことのできる環境を整えるため、計画的な施設改修が必要です。

また、長良川、金華山を代表とする豊かな自然環境を生かすことで、これまでスポーツ施設としては位置づけることのなかった新たなスポーツ環境を創出することが可能となります。そうした地域がもつ特性や自然環境を生かしたスポーツ環境の創出として、地域住民が主体となって体力・健康づくりの拠点をつくることができます。

これらのことを実現していくためには、将来を見通したスポーツ施設整備計画などにより計画的に対応していくことが必要です。今後、本計画の下位計画として施設整備の計画を関係部局と連携して策定していくことを検討していきます。

◆学校体育施設開放事業

地域住民が気軽にスポーツを楽しみ、体力の向上や健康の増進のみならず、地域住民の交流の場として学校体育施設を開放し活用する事業です。（平成29年度利用者数509,217人）

地域住民で構成される開放運営委員会に事務委託し、利用者との事務手続き及び日程調整を行っています。現在のところ、小学校、中学校、高等学校を含め、運動場69校(通年開放17校)、体育館68校、格技場22校、テニスコート1校を夜間市民スポーツの活動の場として開放しています。

施策3 市民へのスポーツ環境の周知

市民がスポーツに関心をもち、スポーツライフを楽しめるよう、スポーツに関する様々な情報を提供することで、スポーツ活動の啓発に取り組みます。

◆公共施設予約システムの運用

市民の公共スポーツ施設の利用ニーズは高く、利用予約・利用情報等の利便性向上が求められています。本市では、平成13年度より市有施設に関する公共施設予約システムの運用を開始し、現在10,000件の登録カード(個人・団体含む)を発行しています。今後も、市内のスポーツ施設を気軽に利用できる環境づくりに努めます。

(市のホームページのオンラインサービスからアクセスしてください。)

◆スポーツ情報の積極的発信

市民が豊かなスポーツライフを送るために、スポーツイベントや教室の周知を図ったり、施設の利用方法・利用状況や施設の概要を紹介したり、スポーツや健康増進・体力向上に関する情報など多様化するニーズに応じたスポーツ情報の発信が求められています。また、広く一般にスポーツに関する情報を発信することにより、スポーツの意義や重要性に対する理解を深めるとともに、スポーツに対する興味や意識を高め、市民がよりスポーツに親しみ、より健康で豊かな生活を送ることにつながります。

市民がスポーツに関心をもち積極的に参加するには、スポーツに関するさまざまな情報を簡単に入手できる環境をつくるのが大切です。広報ぎふをはじめ、市のホームページでさまざまな情報を迅速に提供できるよう充実を図るとともに、各種大会の開催や結果、イベント情報など、市民へ積極的にスポーツ情報を発信できる環境づくりに取り組みます。

◆岐阜市スポーツ推進計画の周知

この計画は、市民・各種団体・行政などが協働することにより、推進していくものです。市民の皆さん一人一人にこの計画の主人公になっていただき、この計画を実現していきたいと考えています。岐阜市のホームページや広報ぎふなどを積極的に活用し、この計画の幅広い周知に努めます。

第5章 計画の推進に向けて

- 1 各主体の役割
- 2 計画の推進体制

第5章 計画の推進に向けて

1 各主体の役割

本計画を推進するためには、行政のみならず、市民、地域やスポーツ関係団体、学校、民間企業などが連携・協力を図るとともに、一人一人が主体的なスポーツ推進の担い手となって取り組むことが重要です。そこで、以下の役割分担に基づき、それぞれの立場で、相互に連携・協力し、効果的な計画の推進を図ります。

(1) 市民

スポーツ推進の主役として、ライフステージに応じたスポーツ活動に積極的に参画していくことが期待されます。

(2) 団体

① 体育協会

協会に所属する各団体間の連絡調整を行うとともに、市が行うスポーツ推進施策及び事業に協力し、市民一人一人の立場を考えたスポーツ環境をつくることに努めます。

② 各種スポーツ関係団体

各団体の特性を生かしながら、年齢や性別、障がいの有無などに関係なく市民一人一人が楽しみながらスポーツを行える場と機会の充実にに向けた取組を進めます。

③ 学校

児童・生徒の体力向上や運動機会を確保するために、学校体育や運動部活動の充実に努めます。また、学校体育施設の開放を行い、地域の身近なスポーツ活動の場を提供します。

④ スポーツ推進委員

スポーツ推進委員は、地域住民に対してスポーツの実技指導、その他スポーツに関する指導、助言を通じて住民の身近な立場から、地域住民のニーズに合わせて「岐阜市スポーツ推進計画」の推進を図っていきます。

⑤ 岐阜市スポーツ指導員

市内のスポーツ振興・普及を進めるスポーツ指導員は、岐阜市全体のスポーツ振興を支える立場から、各地域のニーズに合わせて「岐阜市スポーツ推進計画」の推進を図っていきます。

(3) 行政

① 市民体育課

計画推進の主管課として、市のスポーツ推進全体を視野に入れた状況把握及び施策の推進に努めます。また、市民および団体に対する総合的な窓口としての機能を果たします。

② 他の関係各課

各分野における施策の方向性とのバランスを取りながら、本計画に位置付けられたスポーツ推進の基本理念を踏まえたスポーツ関連事業を展開します。

(4) その他

① 指定管理者

各施設の利用者とのコミュニケーションに努めつつ、より利用しやすい施設運営に向けた工夫と改善に努めます。また、各種団体との連携によるスポーツイベントやスポーツ教室の開催など、それぞれの施設の人的資源や情報などを活用し、市のスポーツ活性化を図ります。

② 企業

企業・事業者等は、地域社会の構成員であるという自覚のもと、企業や民間等が有する施設・設備や人材、情報などを可能な範囲で、地域のスポーツ活動に提供していくことが期待されます。

③ 大学

大学等有している人材や施設・設備、情報などの資源を可能な限り、地域のスポーツ活動に提供していくことが期待されていると同時に、市内のスポーツ資源を活用して、教育活動を推進していくことも期待されています。

2 計画の推進体制

(1) 岐阜市スポーツ推進計画の評価

この推進計画の推進にあたっては、各スポーツ団体との連携を密にし、基本方針ごとの進捗状況を把握するとともに、その成果と課題を岐阜市スポーツ推進計画検討委員会に提案し、委員から評価を受けながら、計画の具現化に向けて必要に応じた見直しを行うなど、本計画の進行管理に取り組んでいきます。

また、計画期間が終了する平成34年には、市民アンケートの調査等を実施し、設定した数値目標（成果指標）の達成状況を把握するとともに、上位計画を参酌し、本計画の全体にわたって見直し検討を行い、スポーツを取り巻く情勢の変化に対応できるよう数値目標（成果指標）の再設定など計画内容の調整を行います。

(2) 庁内関係所管との連携

スポーツを推進するためには、生涯学習部門、市民の健康づくりを受けもつ健康部門、高齢者・障がいがある人などを受けもつ福祉部門、青少年の健全育成や学校教育を受けもつ教育部門など、さまざまな所管との連携を図り、「岐阜市スポーツ推進計画」を実行していきます。

(3) 国や県、周辺市町との連携

国や岐阜県との情報共有を図りながら、各種事業などの連携を図り、市民が様々なスポーツ活動を行いやすい環境づくりをめざします。また、周辺市町と連携し、大会やイベント等の情報交換などを推進します。

(4) 民間企業・大学等との連携

民間企業や大学等の施設や人材などを活用するなど、民間企業や大学等とも連携を図り、協働して、本計画の推進を図ります。

また、市のスポーツ施設の指定管理者とも連携を図り、民間のノウハウを本計画の推進に活かしていきます。

岐阜市スポーツ推進計画検討委員名簿

敬称略

委員名	団体名・役職等
くまがい かよ 熊谷 佳代	学識経験者:岐阜大学教育学部 保健体育講座 教授
やまが ひろし 山賀 寛	学識経験者:岐阜市医師会 やまが整形外科院長 スポーツドクター
まつなみ すずこ 松波 鈴子	岐阜市スポーツ推進委員連絡協議会代表 副会長
しのだ さよこ 篠田 小夜子	岐阜市体育協会代表 常任理事
たなか ちさと 田中 千里	岐阜市スポーツ指導員連絡協議会 監事
まなべ りゅうじ 真鍋 龍司	岐阜市スポーツ少年団本部代表 本部長
ただ かずひろ 多田 積央	岐阜市小中学校校長会代表 岐阜市立境川中学校 校長
かわせ しげゆき 河瀬 誠之	岐阜県ウオーキング協会代表 会長
ながの のりこ 長野 典子	総合型地域スポーツクラブ連絡会議代表 長良西スポーツクラブ 総務部長
まつい ふみのり 松井 文徳	岐阜県障害者スポーツ協会代表 総務係長
みやた ひろゆき 宮田 博之	プロスポーツ団体代表:株式会社岐阜フットボールクラブ 代表取締役社長
つぼうち たつや 坪内 達也	岐阜市役所 健康部 健康増進課
ほりえ ゆみ 堀江 由美	公募で選ばれた市民
むとう みやこ 武藤 みや子	公募で選ばれた市民
しみず ひろたか 清水 博孝	公募で選ばれた市民

●問い合わせ先

岐阜市教育委員会 市民体育課

〒500-8720 岐阜県岐阜市神田町1丁目11

Tel : 058-265-4141 fax : 058-265-8045

✉ : s-taiku@city.gifu.gifu.jp

HP : <http://www.city.gifu.lg.jp/>

岐阜市スポーツ推進計画



～みんな生き生き『元気・健幸スポーツシティぎふ』～